

# EloView3 ユーザーガイド Android10GMS 用 UM600582

<https://manage.eloview.com/>

対象製品	工場出荷時 Android のバージョン
EMC0550-2UWA-0-AQ-WIFI-GY-G	10
ESY10I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY15I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY22I1-2UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK-NS	10
ESY00I1-0UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK	10
ESY15I4-2UWD-0-4G-3E-AQ-GMS-GY-POS-CFD	10

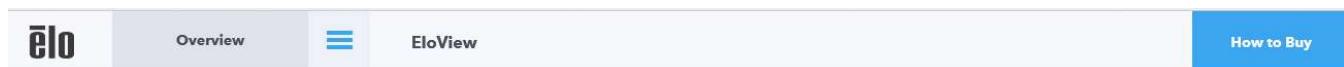
備考)OS が Android 7.1/8.1 版モデルはユーザーガイド UM600101 を参照ください。

また、Eloview3 を使用しない場合のユーザーガイドは UM600704 を参照して下さい。

デフォルトの”Control Panel Password”が「1elo」になっている場合は、ハードウェアのコントロールパネルを表示できなる場合があります。その場合、パスワードを変更して下さい。

Admin password のデフォルトは「1elo」です。

注意)OS イメージは、Android のセキュリティに関する公開情報への対応や機能改善などのために定期的にアップデートされます。各デバイスの OS イメージを新しいバージョンにアップデートすることは可能ですが、古いバージョンに戻すことはできません。



Designed for Simplicity



Provisioning Service



OS Management



Content Delivery



Device Management



Account Management

備考)一部はデバイスの操作を記載してあります。

## Copyright © 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. (不許複製・禁無断転載)

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁気的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピューター言語への変換も行うことはできません。

### 免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関連会社（「Elo」と総称します）は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

### 商標について

Elo (ロゴ)、Elo Touch Solutions、IntelliTouch、iTouch、EloViewは、Elo およびその関連会社の登録商標です。Windows は、Microsoft Corporation の商標です。Google、Google Chrome、Google Play、Googleマップ、Androidは、Google LLCの商標です。Firefoxは、米国 Mozilla Foundationの登録商標です。TeamViewerは、TeamViewer GmbHの登録商標です。

### EloViewについて

EloViewとは弊社の親会社であるElo Touch Solutionsが、行っているMDM(Mobile Device Management)です。EloViewを用いると、以下の項目などを容易に行うことができます。以下にアクセスして、使用する場合は、アカウント申請をして使用して下さい。

### EloView3の概要

- 1) アカウント管理
  - a) 複数人での管理（権限を付与したユーザー追加が可能）
  - b) サブアカウントでの管理（エンドユーザー毎の対応）
- 2) デバイス管理
  - a) 登録管理(csv ファイルによる一括登録)
  - b) WiFi 設定(csv ファイルによる事前登録)
  - c) 輝度、音量設定等
  - d) リブート
  - e) ナビゲーションバー表示/非表示管理
  - f) グループ管理
  - g) デバイス情報出力(csv ファイル)
- 3) コンテンツデリバリー
  - a) APK
  - b) Web アプリ
  - c) 静止画(jpeg,png,pdf)及び動画 mp4 備考)複数の静止画はスライドショー表示
- 4) OS の管理(image のアップデート)
- 5) コンテンツ起動のスケジューリング
- 6) コンテンツ配信の時間指定
- 7) スクリーンセーバーのような設定が可能 (Attract loop)
- 8) メインアプリとは別のアプリ（音声や通信など）をバックグラウンドで動作させることができます(Bundle)
- 9) TeamViewer の利用 備考)TeamViewer のライセンスは別途必要

但し、現在、本MDMは、日本語対応しておりません。また、インターネットエクスプローラーには対応しておりませんので、Google ChromeやMozilla FirefoxなどのWebブラウザソフトを使用して下さい。

不明な場合、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

タッチパネル・システムズ サポートセンター

電話番号:03-5464-5835、FAX番号:03-5464-5478

e-mail:[tpstech@tps-support.com](mailto:tpstech@tps-support.com)

受付時間:月曜日～金曜日(但し、弊社指定休日は除く) 9:00～12:00、13:00～17:00

注意事項)EloView や本体表示内容は、アップデートされ、本説明書と異なる場合があります。

説明図の配置は、製品や状況によって横長で表示される場合があります。

## 目 次

1. Android10GMS 版で追加された機能 .....	4
2. デバイスの初期設定 .....	8
3. モバイルコンピューター用に追加された機能 .....	11
4. EloView アカウント取得 .....	12
5. ログイン .....	16
6. アカウント関係(Accounts) .....	17
7. デバイス関係(Devices) .....	20
8. コンテンツ関係(Content) .....	35
9. アプリケーション/コンテンツのスケジュール設定(Schedule) .....	49
10. ネットワーク要件 .....	51
11. TeamViewer の使用 .....	51

# 1. Android10GMS 版で追加された機能

Android10 GMS 対応で追加された主な機能は以下になります。

備考)一部機能はモバイル専用のため、据え置き型では、表示されない機能があります。

## 1.1 “Elo Home”(デバイス操作)

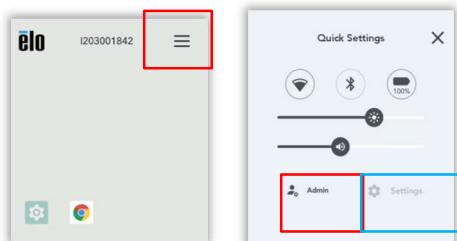
“Elo Home”は OS が Android 7.1/8.1 版デバイスでの”Control Panel”のような役割に対応するアプリケーションで、以下の設定対応が可能です。

“Quick Settings”、“Android Settings”、“Elo Settings”、“Diagnostics”

“Elo Home”画面表示の構成は変更が可能です。6.”Account”の 6.2”Branding”項を参照ください。

### 1) “Quick Settings”

“Elo Home”画面の右上コーナー(3 本線)をタップして、“Quick Settings”メニューにアクセスできます。



a) Wi-Fi 及び Bluetooth: クイックタップで ON/OFF、ロングタップで設定画面に進めます。

b) Battery ステータス(モバイルコンピューターのみ): バッテリー状態を表示できます。

c) ボリューム及び輝度スライド: スライドさせ調整できます。

### 2) 「Settings」

「Admin」をタップし、“Admin password”を入力すると、グレーアウトしていた“Settings”が操作可能になります。

#### a) “Android Settings”

ネットワークとインターネット

接続済みのデバイス

アプリと通知

電池

ディスプレイ

音

ストレージ

“Key Remap”

“Wakeups Source”

プライバシー

位置情報

セキュリティ

アカウント

Digital Wellbeing と保護による使用制限

Google

システム

デバイス情報

#### b) “Elo Settings”

“EXPORT KEY-REMAP”

“EXPORT KEY-WAKEUP”

#### c) “Diagnostics”

Online/Offline status of device in EloView

Serial Number

Device Name

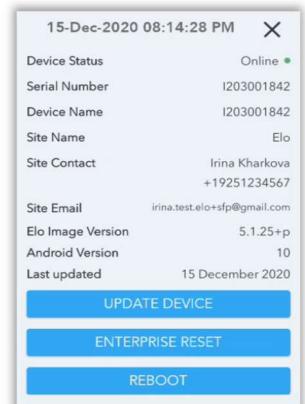
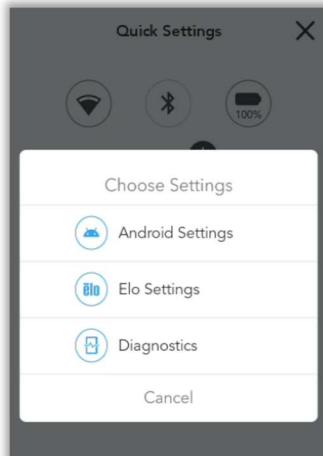
Account details

Device version details

Update Device button

Enterprise Reset button

Reboot button



備考)WiFi 接続を再設定する場合は、上記“Android Settings”を選択し、表示されるメニューで設定も可能です。

## 1.2 “GMS Enabled”, “GMS Restricted” 及び”AOSP”モード

Android 10GMS 用には、従来の”AOSP”モードに、”GMS Enabled”、”GMS Restricted” のモードが追加されました。

”GMS Enabled”あるいは”GMS Restricted”<--> ”AOSP”的モード変更後には、リブートが必要です。

”GMS Restricted”<--> ”GMS”的モード変更後は、GMS アプリケーションを無効にしない限り、リブートは必要ありません。

### “GMS Enabled”, “GMS Restricted” 及び”AOSP”モードの概略比較表

モード	GMS アプリ	キーボード設定	ブラウザ
GMS Enabled	使用可	Gboard	Chrome
GMS Restricted	選択使用可/選択表示可	Gboard or ASOP 選択可	Chrome
AOSP	使用不可	ASOP	Elo Browser

#### 1.2.1 Mode 切り替え

デフォルトは ”GMS Enabled”モードですが、”GMS Restricted”あるいは” AOSP”モードに変更する場合は、以下のように「Devices」の「GMS Settings」タブを選択し「EDIT」をクリックして下さい。



以下のように、「GMS Mode」選択画面が、表示されますので、”GMS Restricted”あるいは” AOSP”を選択して下さい。

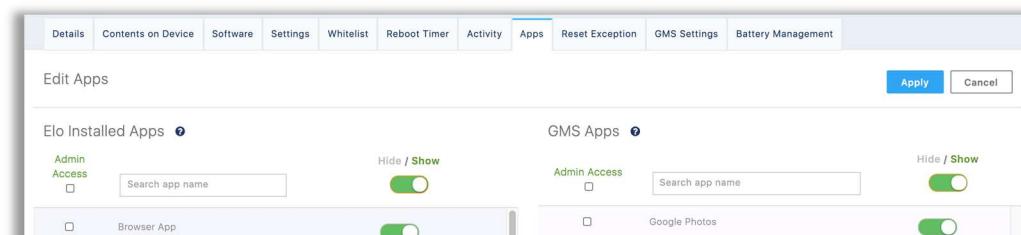


以下は、”GMS Restricted”を選択した例ですが、この状態で「Apply」をクリックして、モード変換が終了です。



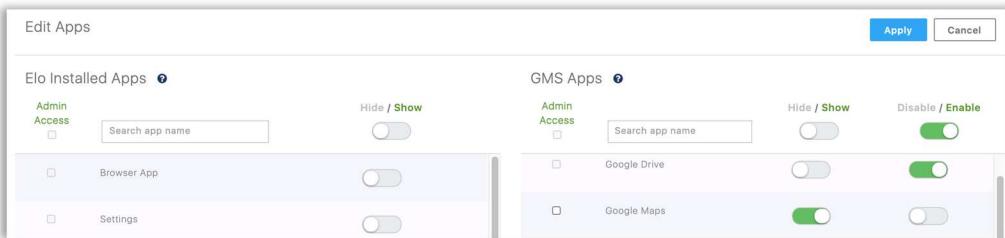
#### a)”GMS Enabled”モード

この設定は、デフォルト設定です。「Apps」タブに表示された 「Elo Installed Apps」と「GMS Apps」に表示されたアプリの表示選択することができます。



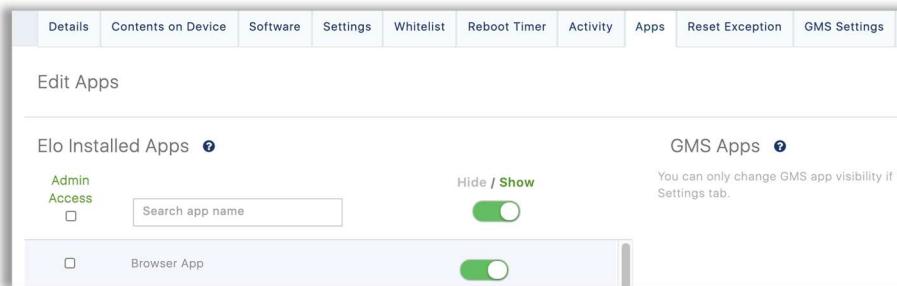
## b)"GMS Restricted"モード

"GMS Mode"を「GMS Restricted」にして、「Apps」タブの「Elo Installed Apps」と「GMS Apps」に表示されたアプリの一部を「Hide/Show」、「Disable/Enable」することができます。



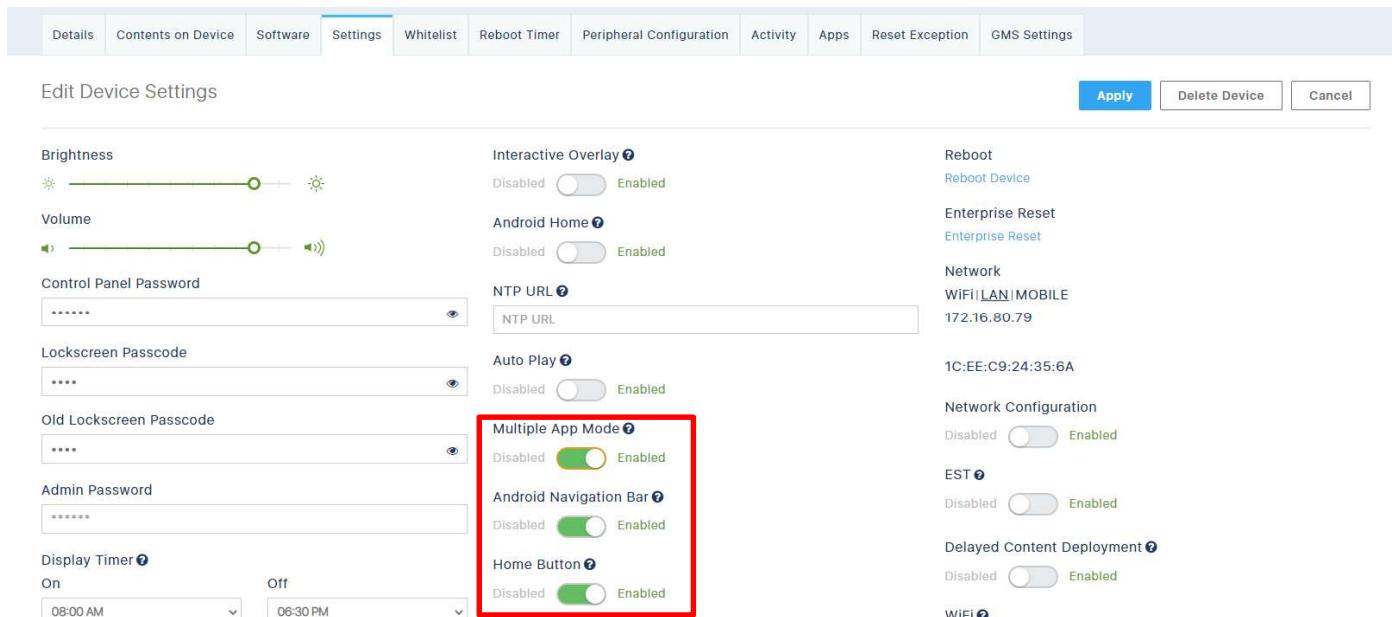
## c)"AOSP"モード

"GMS Mode"を「AOSP」にすると「GMS Apps」の表示が消え、Googleのアプリケーションが利用不可になります。



## 1.3 "Multi App"モードと"Single App"(KIOSK)モード

OS が Android 7.1/8.1 版のモデルは 一つのコンテンツを KIOSK モードで使用することが標準的な使用方法でしたが、Android10GMS 版のモデルのうち、EMC0550 のようなモバイルコンピューターに対応するために、"Multi App"モードの機能が追加されました。(従来の KIOSK モードは"Single App"として、使用可能です。)「Devices」->「Settings」で設定可能です。



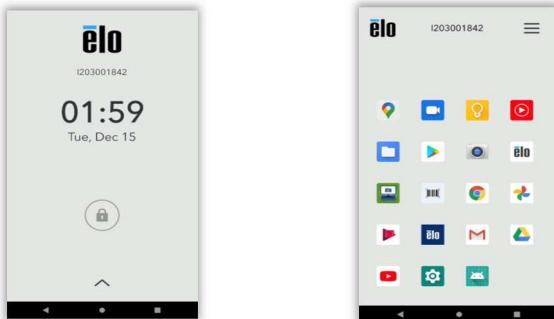
### a) "Multi App"モード

EMC0550 のデフォルトモードで、起動後、以下のような"Elo Home"画面が表示されます。

"Elo Home"画面に表示できるアプリは APK のみです。

URL(Web アプリ)や MEDIA(動画、静止画)は、プリインストールされているアプリを"Elo Home"画面に表示し、そのアプリで起動する必要があります。

この場合、Eloview の"Content Library"からドラッグ&ドロップにより、アプリをデバイスにインストールすることはできませんので、"Apps"タブで設定して希望アプリのアイコンを"Elo Home"画面に表示させてください。 8.3.2 項参照して下さい。  
備考) "Multi App"モード時に、"Elo Home"画面にアイコン表示できるのは APK ファイルのアプリケーションのみです。



b) "Single App"モード

ESY10I1-2UWD, ESY15I1-2UWD, ESY22I1-2UWD, ESY00I1-2UWD 及び ESY15I4-2UWD のデフォルトモードです。 OS が Android 7.1/8.1 版のモデルで一つのコンテンツを KIOSK モードで使用していたものと同様で Eloview の"Content Library"からドラッグ&ドロップにより、アプリをインストールすることができます。 コンテンツがインストールされていないなどの場合、以下の左図のようなデフォルトのビデオが表示されます。



以下の 2 つのボタンを同時に押して、中央のロック画面を表示させ、画面をタップして、"Control Panel Password"を入力し、右図のような"Elo Home"画面を表示させると、デバイスの設定が可能になります。

- 1) EMC0550: 電源ボタンと左トリガボタン
- 2) I1 シリーズ: 電源ボタンとホームボタン

## 2. デバイスの初期設定

### 2.1 セットアップ(デバイス操作)

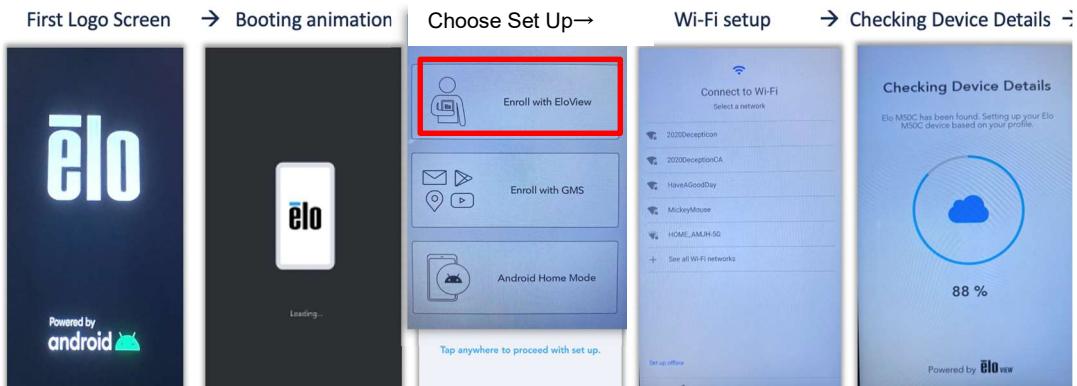
OS イメージのバージョン 5.000.XXX.YYYY+p の XXX が 022 より大きい(新しい)製品は、LAN ケーブルでインターネットに接続されていない場合、先に WiFi 設定画面(ステップ 2)が表示されます。ですので、使用モード決定前(*Eloview 登録前*)に WiFi 設定が可能になります。

その状態でのネットワーク接続状況確認はデバイスのユーザーガイドを参照して下さい。

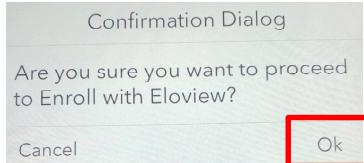
#### 2.1.1 EloView モードでのセットアップ

弊社 Android 10GMS デバイスは、初期状態で通電する(Mobile モデルの場合は、充電済み状態で電源ボタンを押す)と、以下のように表示が開始されますので、Eloview で管理するためには「Set up Wizard」に従って、WiFi 設定(あるいは有線 LAN 接続)を行い、「Enroll with Eloview」を選択しセットアップしてください。

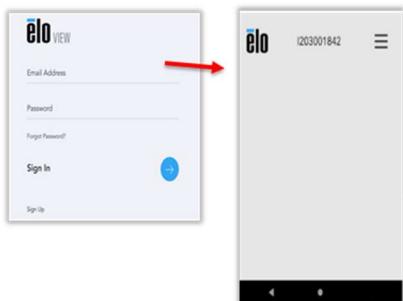
(注意)Android ホームモード以外は WiFi 接続あるいは有線(LAN)経由でインターネットに接続することが必要です。



但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



取得した Eloview アカウント(4 項参照)の Email アドレスとパスワードを入力して、サインインすると、リブートされ、デフォルトアカウント設定に設定されます。(但し、Eloview で予めデバイス登録されている場合はデバイスで、Email アドレスや Password を入力してサインインする必要はありません。) デバイス登録後は、Eloview あるいは"Elo Home"経由でコントロールすることができます。

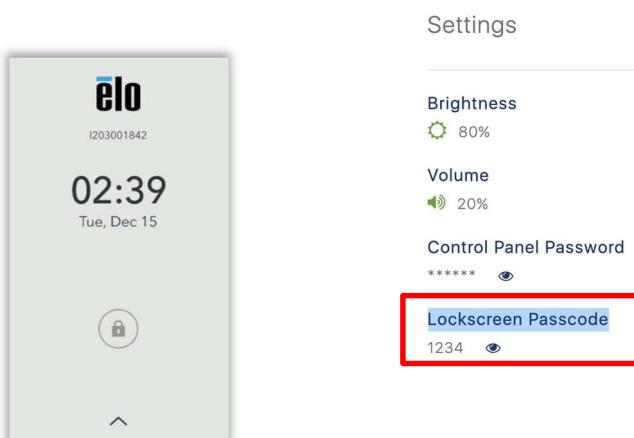


備考)有線(LAN)経由でインターネット接続する場合は、WiFi 設定はスキップされます。

また、Eloview でデバイス登録した場合、デバイスでのサインインはスキップされます。

画面がロック(Lock Screen)されていたら、以下の方法でロックを解除して“Elo Home”画面を表示させて下さい。

a)タッチ画面をタップして、設定されたの“Lockscreen Passcode”を入力する。



### 2.1.2 Eloview モード以外でのセットアップ

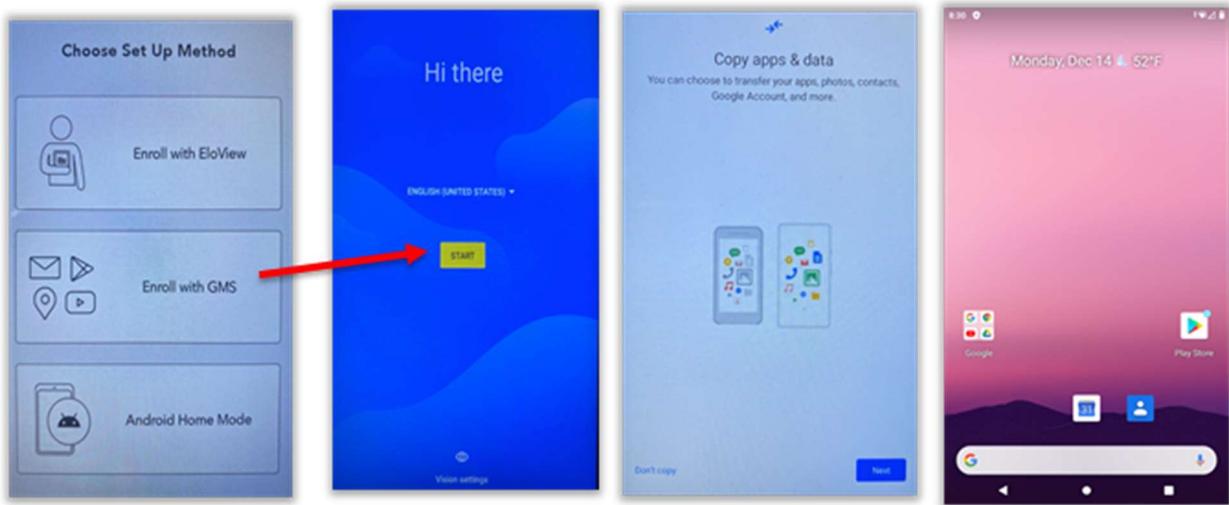
セットアップするには、Eloview モード以外にも以下のオプションがあります。

#### a) Enroll with GMS (要オンライン)

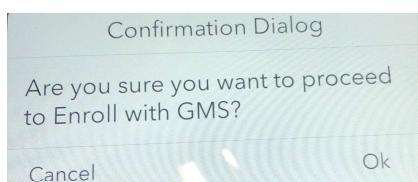
「Choose Set Up Method」メニューで、「Enroll with GMS」を選択します。

GMS wizard に従って、google account 作成、Android Passcode 設定、データコピーなどを行って下さい。

注意) デバイスは Eloview によりコントロールできません。Eloview で管理に変更する場合は「Factory reset to EloView」でリセットする必要があります。



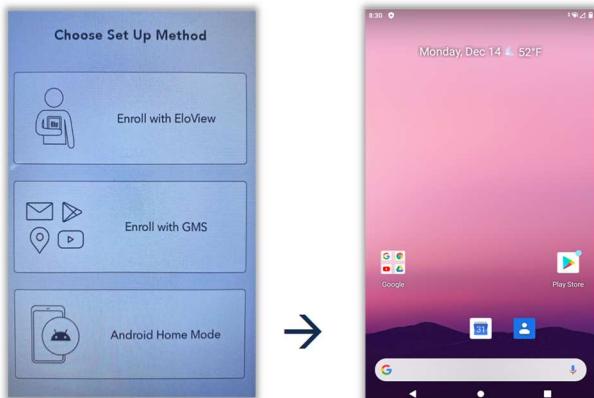
但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



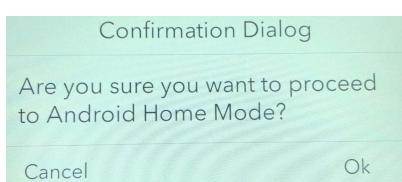
#### b) Android ホームモードによる登録(オフライン可)

「Choose Set Up Method」メニューで、「Android Home Mode」を選択すると、デバイスは Android ホームモードで起動します。

注意) デバイスは Eloview によりコントロールできません。Eloview で管理に変更する場合は「Factory reset to EloView」でリセットする必要があります。



但し、OS バージョンによっては、モード選択後に、以下のような確認画面が表示される場合がありますので、「OK」を選択して下さい。



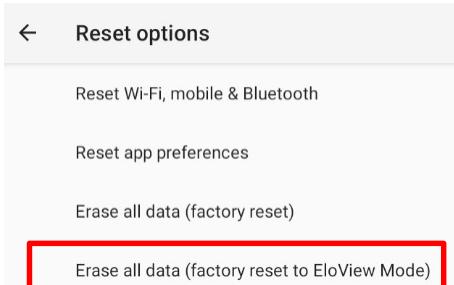
## 2.2 セットアップを再度行うための手順

以下の手順によりリセットすることで、再度セットアップすることができます。

データ、設定は、全て初期化されます。必要なデータがある場合は、USB メモリ等を使用してバックアップしてください。

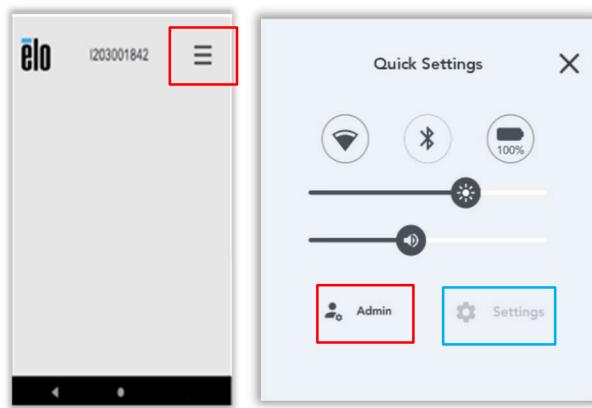
- 1) 「Android Home」モード及び「Enroll with GMS」モードでリセットする手順(Eloview モードへの再設定)  
「Setting」ギアアイコンをタップし、表示されるメニューから「システム(system)」->「詳細設定(Advanced)」->「リセットオプション(Reset options)」->「すべてのデータ消去(Erase all data)(factory reset to EloView Mode )」を選択すると、「Erase all data」と2回、聞いてきますので、そのまま選択しリセットしてください。

リセットする前に、Reset options 画面内にある「Sticky boot mode」を enable に設定した場合、リセット選択後は、Eloview モードで起動します。また、この場合、デバイス側に Eloview の登録画面は表示されません。(デフォルトは disable)

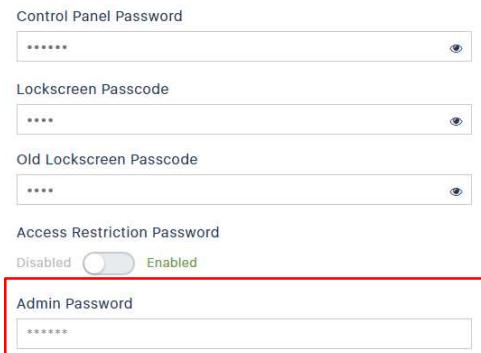


- 2) Eloview モードでリセットする手順

- まずは、Eloview でデバイスの削除を実施してください。(7.2 項参照)
- “Elo Home”画面を表示させ、右上コーナーをタップして、“Quick Settings”メニューにアクセスします。



- 「Admin」をタップして、Admin password を入力して、グレーアウトしていた「Settings」を有効にし、選択します。



注意) 上記は Admin password 設定していない状態なので、デフォルトの「1elo」が設定されています。

- “Android Settings”を選択し、「System」->「Advanced」->「Reset options」->「Erase all data(factory reset)」を選択し、「Erase all data」を2回押して、リセットして下さい。

### 3. モバイルコンピューター用に追加された機能

Android10 GMS 対応でモバイルコンピューター用に追加された主な機能は以下になります。

#### 3.1 アイドルモード(デバイス操作)

モバイルコンピューターは、1分間操作しなかった場合、バックライトがオフになる設定がデフォルトになっています。

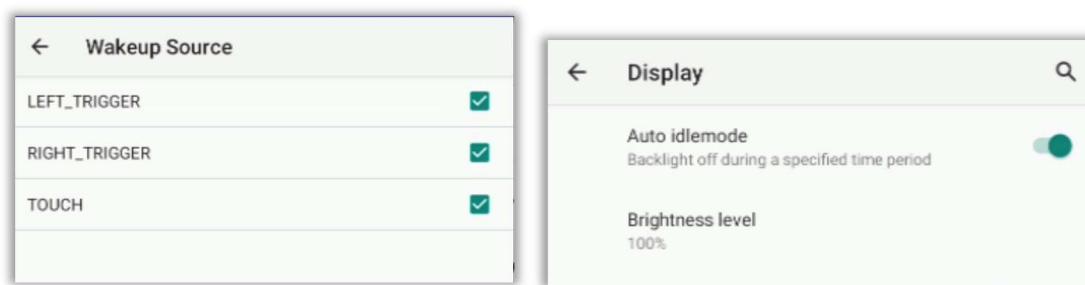
その場合、以下の方法で、復帰します。

- 電源ボタンを押す。
- タッチスクリーンをタップする。
- 左右いずれかのトリガーボタンを押す。

備考) a)以外は、デバイスの"Elo Home"から"Android Settings" -> "Wakeup Source"で機能を設定できます。

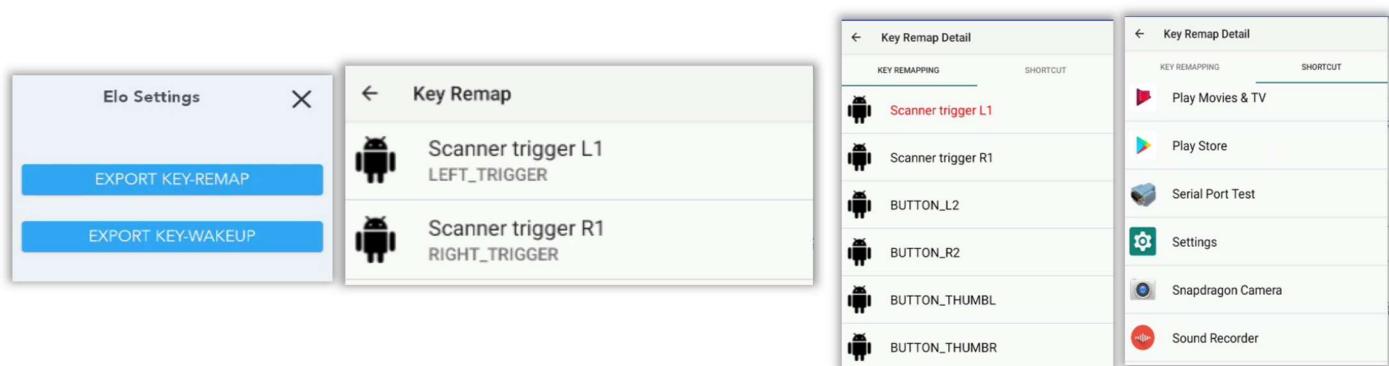
アイドルモードを無効にする場合は"Android Settings" -> 「Display(ディスプレイ)」 -> 「Auto idlemode」を無効(左側)にして変更可能です。

また、アイドルモードまでの時間の変更する場合は、"Android Settings" -> 「Display(ディスプレイ)」 -> 詳細設定->画面消灯で選択時間を変更することができます。



#### 3.2 "Key Remap" (デバイス操作、モバイルコンピューターのみ)

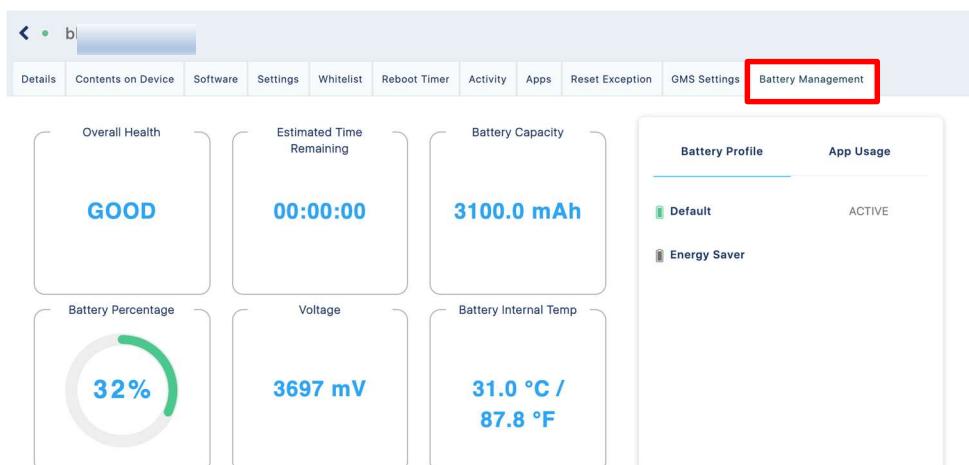
左右のトリガーボタンは、デフォルトでは2Dスキャナー用に割り当てられていますが、デバイスの"Elo Home"から



"Android Settings" -> "Key Remap"で変更することができます。

#### 3.3 「Battery Management」(モバイルコンピューターのみ)

各デバイスのバッテリーの状況がElovieで確認できます。



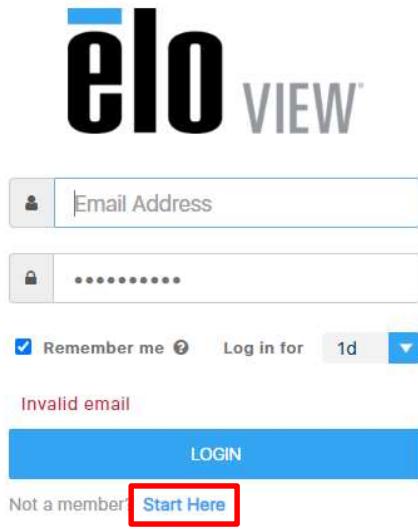
## 4. EloView アカウント取得

### 4.1 EloView アカウントの作成

<https://www.elotouch.com/eloview/> 経由で Eloview アカウントを取得すると、日本ではまだユーザー ガイドが準備されていない Eloview4 という新バージョンでアカウントが取得されます。 Eloview4 でアカウント取得される場合は、ご理解の上、検討をお願い致します。

従来の Eloview3 でアカウントを取得いただく場合は

<https://manage.eloview.com/> にアクセスし、以下の「Start Here」をクリックし、登録して下さい。



以降は表示画面の指示に従って登録して下さい。

1) 以下のアカウント作成のページが開きます。



アカウントとして使用するメールアドレスとパスワードを入力して、「Create Account」をクリックしてください。

パスワードの長さは、大文字のアルファベット、数字、記号の三種類から何種類が含まれているかによって、最低文字数の制限が変わります。

一種類だけを使用している場合は、12 文字以上の長さが必要です。

二種類を使用している場合は、10 文字以上の長さが必要です。

三種類を使用している場合は、8 文字以上の長さが必要です。

パスワードとして使用できる文字列の例には、下記のものがあります。(「」は、含みません)

「123456789012」、「ABCDEFGHIJKLM」(使用している文字の種類は、1種類ですが、12 文字以上の場合は、使用可能です。)

「12345ABCDE」(使用している文字の種類が、2 種類なので、10 文字以上の場合は、使用可能です。)

「123ABC#%」(使用している文字の種類が、3 種類なので、8 文字以上の場合は、使用可能です。)

弊社からの返信などは、直後に自動的に届くわけではありませんが、45 日間のトライアルはすぐにご利用になれます。

既にトライアルに登録済みで本登録を急ぎの場合は、弊社サポートセンターに使用する Email アドレス情

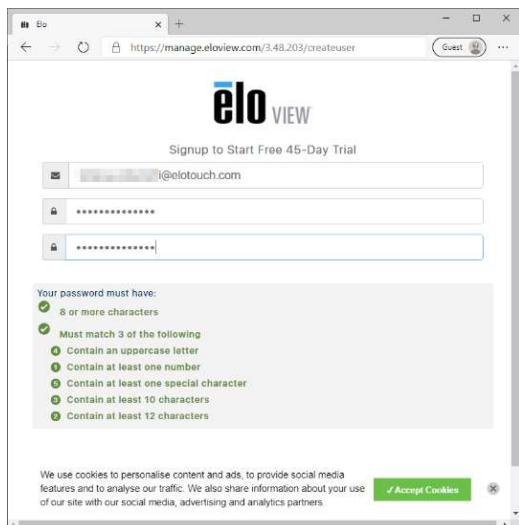
報を含め、お知らせください。本登録には事前にトライアルでの登録が必要です。

登録するEmail アドレスにはGmail などは使用せず、会社のドメインを使用してください。承認されない場合があります。

EloView アカウント取得直後、管理できる最大デバイス数は 10 台で登録されます。

それ以上のデバイスをコントロールする場合は、EloView アカウント取得後に、弊社までお問い合わせ下さい。

但し、登録可能なデバイス数を 30,000 台以上に拡張することはできません。

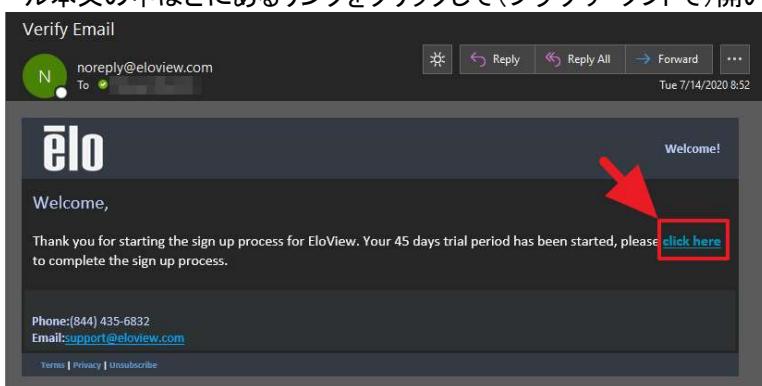


2) 「Create Account」をクリックすると、下記の表示に変わります。

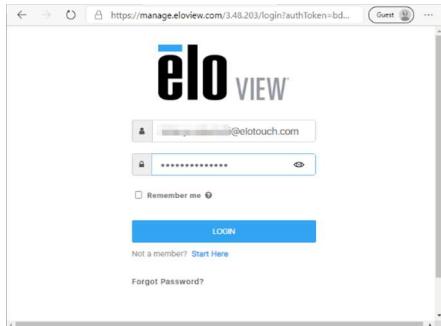


3) アカウントとして登録したメールアドレスに下図のようなメールが届きます。

メール本文の中ほどにあるリンクをクリックして(ブラウザ・ソフトで)開いてください。



- 4) アカウントとして登録したメールアドレスとパスワードを入力して、「LOGIN」をクリックしてください。



- 5) 必要事項を入力してください。

「Master Subscription Agreement」の文章に同意できる場合は、「I Agree to the Master Subscription Agreement」の左のチェックボックスをクリックしてチェック・マークを付けて「Next」をクリックして登録してください。

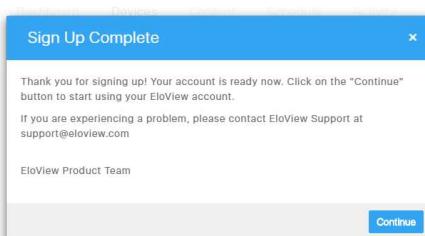
国名 を必ず Japan (日本)で登録してください。

Start Your Free 45-Day Trial Now

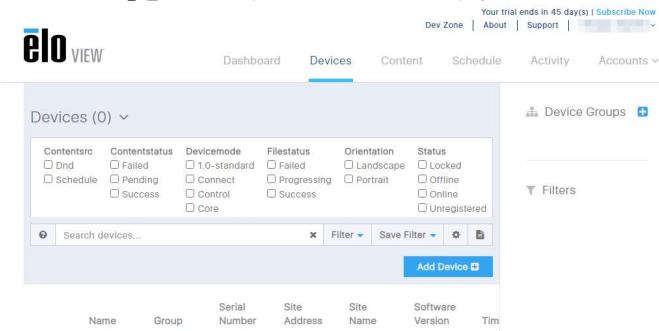
First Name	Last Name
Job Title	
Business Name	
Street Address	
City	
United States	
State	ZIP/Postal Code
Phone	Promo Code (Optional)
Website (Optional)	# of Devs...
Device Control Panel Password <input type="password" value="1j6wwk"/>	
<input type="checkbox"/> I Agree to the <a href="#">Master Subscription Agreement</a> .	

表示されている英数字が EloView にデバイスを登録した後に有効になる「Control Panel Password」です。  
ご使用時のために、記録することをお勧めします。  
また、変更したい場合は、ここで変更してください。

- 6) 「Sign Up Complete」と表示されたら、「<https://manage.eloview.com/>」にアクセスし、ログイン可能になります。



- 7) 「Continue」をクリックするとログインします。



#### 4.2 サブアカウント(Sub account)

サブアカウント(Sub account) を作成し、複数の“Child”アカウントを管理することが可能になります。

(複数のエンドユーザーをお持ちで、そのエンドユーザーのアプリや配信も管理する場合には有効です。)

但し、「Manage Accounts」が表示されるように、設定を変更する必要がありますので、弊社まで依頼頂く必要があります。



サブアカウントの Eloview 画面(ロゴなど)は、カスタマイズ(6.3 参照)することができる、複数のエンドユーザーを識別管理することができます。

## 5. ログイン

- 1) <https://manage.eloview.com/> にアクセスし、ログインページを開きます。

- 2) EloView のログインを行うページが開いたら、取得済アカウントの「Email アドレス」と「パスワード」を入力し、「LOGIN」をクリックする。

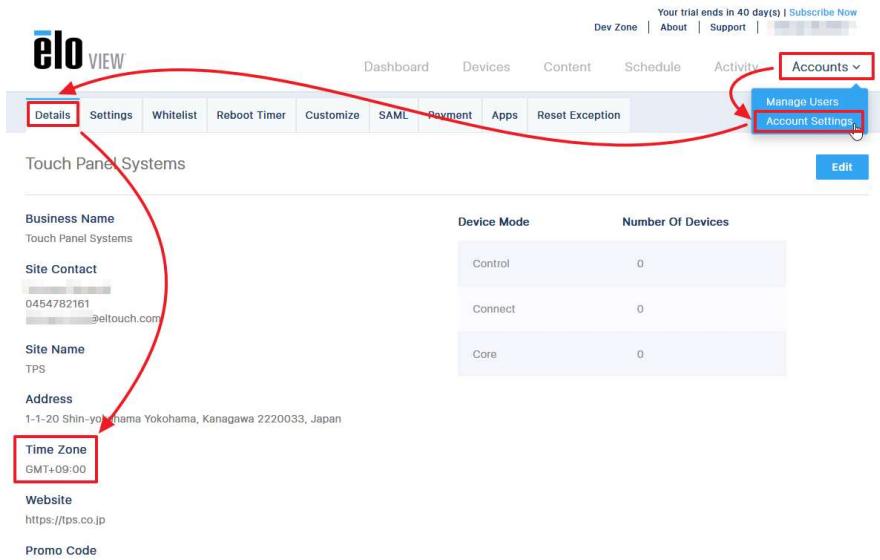
- 3) ログインできれば、下図のような EloView のページが表示されることを確認して、終了。

- 4) 右上の“Dev Zone”を選択すると、SDK など開発者向けの情報が入手できます。

## 6. アカウント関係(Accounts)

### 6.1 「Time Zone」

ご使用の地域のタイムゾーンを「Accounts」->「Account Settings」->「Details」->「Time Zone」で設定して下さい。  
注意)「Time Zone」設定が、「N/A」または「Default/Device」になっている場合、製品の再起動を行った際に、製品の「Time Zone」設定が変更されてしまう場合がありますので、必ず以下のように設定して下さい。以下は、日本の場合の設定です。



Business Name: Touch Panel Systems  
Site Contact: 0454782161, elotouch.com  
Site Name: TPS  
Address: 1-1-20 Shin-yokohama Yokohama, Kanagawa 2220033, Japan  
Time Zone: GMT+09:00  
Website: https://tps.co.jp  
Promo Code:

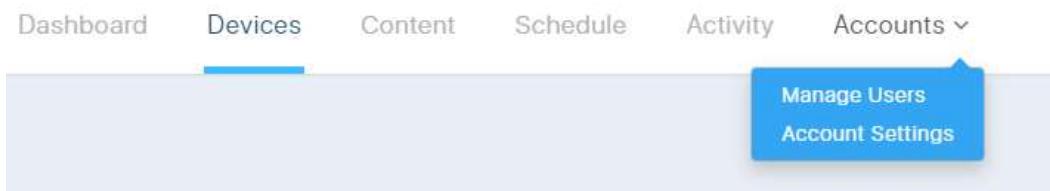
Device Mode Number Of Devices

Control	0
Connect	0
Core	0

Edit

### 6.2 「Branding」(デバイスの"Elo Home"画面のカスタム化)

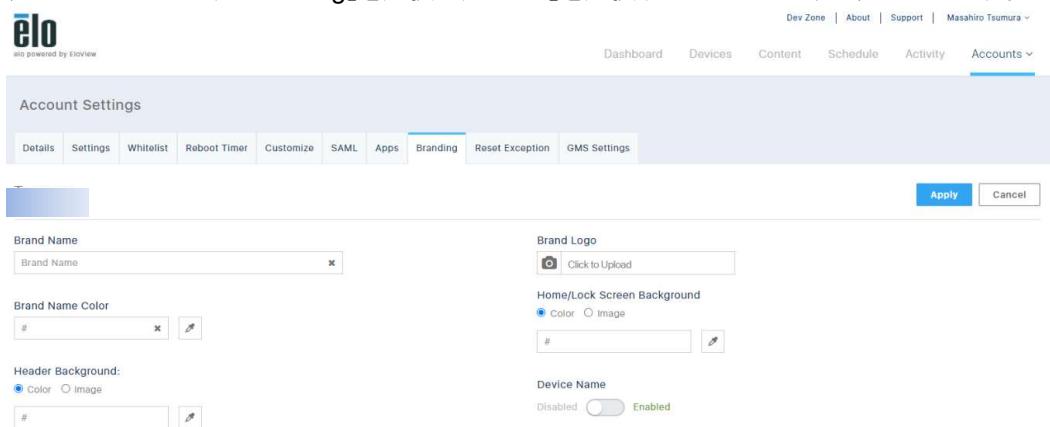
まず「Account」の「Account Settings」を選択してください。



Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

Manage Users  
Account Settings

表示された画面で、「Branding」を選択し、「EDIT」を選択すると以下のように表示されます。



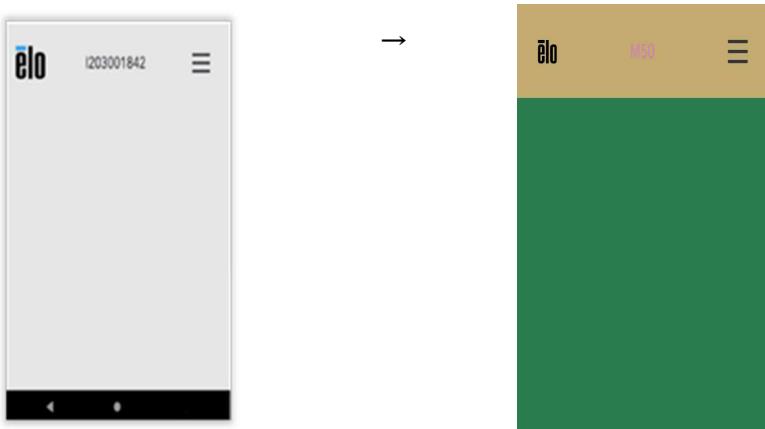
Account Settings

Details Settings Whitelist Reboot Timer Customize SAML Apps Branding Reset Exception GMS Settings

Brand Name:  Brand Name Color:  Header Background:  Color  Image  
Brand Logo:  Click to Upload Home/Lock Screen Background:  Color  Image  
Device Name:  Disabled:  Enabled

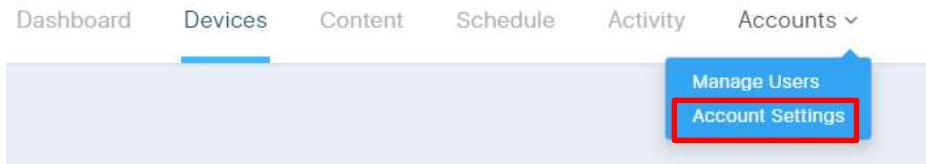
Apply Cancel

会社ロゴ、背景色などを変更し、「APPLY」を選択すると、デバイスに表示される"Elo Home"の画面構成が変更されます。



## 6.3 「Customize」(EloView 画面のカスタム化)

まず「Account」の「Account Settings」を選択してください。



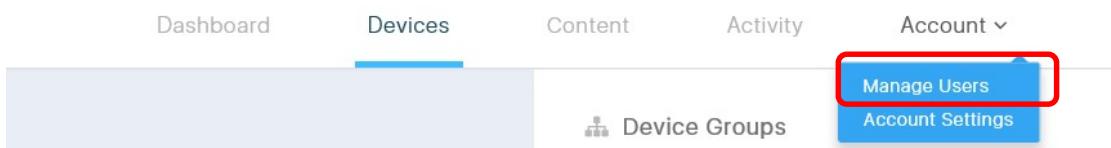
表示された画面で、「Customize」を選択し、「EDIT」を選択すると Eloview 画面の会社名やロゴなどが変更可能です。  
(以下は例として、青と黒で少しだけ大きいロゴから 黒だけの少しだけ小さいロゴに変更してあります)



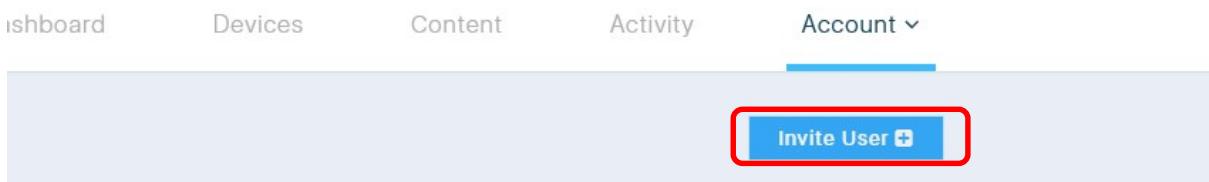
## 6.4 ユーザーインバイト及びデリート

### 6.4.1 ユーザーインバイト

- 各種権限を設定したユーザーをインバイトすることができます。これにより複数人により、管理することが容易になります。
- 1) EloView にログインし、「Account」にカーソルを移動し、青いポップアップメニューを表示させ、「Manage Users」をクリックします。



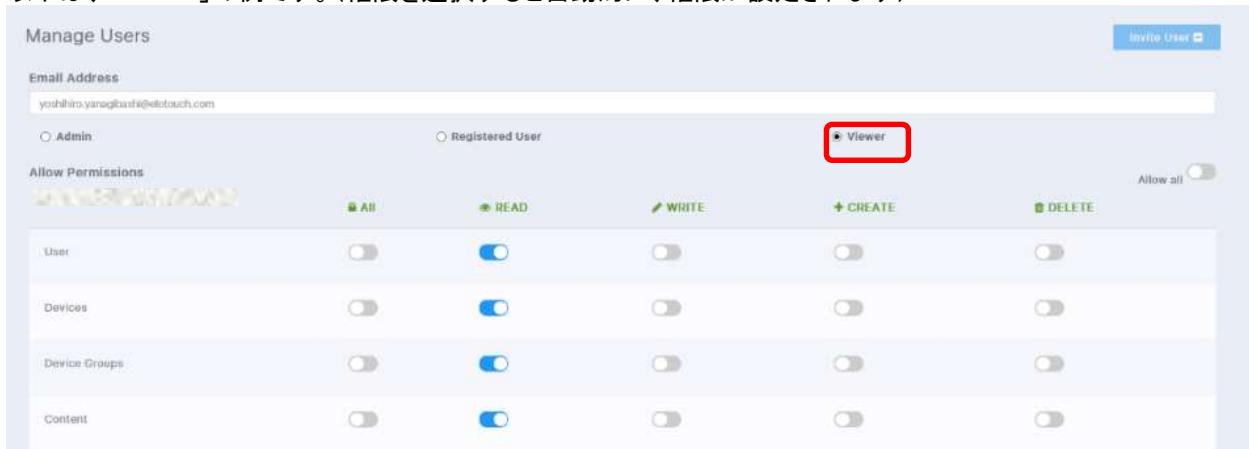
- 2) 次に 表示された「Invite Users+」をクリックします。



- 3) 次に、以下の画面が表示されたらインバイトするユーザーの「Email Address」を入力します。



- 4) 次に、そのユーザーに与える権限を設定します。  
以下は、「Viewer」の例です。(権限を選択すると自動的に、権限が設定されます)



- 5) 右下「Done」をクリックし、ユーザーが追加されていることを確認します。(追加したユーザーは Not Registered)

The screenshot shows a table with columns: Email Address, Account Type, Account Info, Email Notifications, and Actions. A user row is selected, and the 'Status' column shows 'Not Registered' with a red box around it. A blue 'Invite User' button is visible at the top right.

- 6) 登録された Email Address に、Eloview に関する申請のメール(Invitation)が届きますので、「Get Started」をクリックして申請します。



- 7) 名前、設定するパスワードを記載し、I agree 左の box をチェックし、「Create Account」をクリックして下さい。

The form fields are: First name, Last name, Email address, Password, Confirm Password, and a checkbox for 'Agree to the Master Subscription Agreement' which is checked. The 'Create Account' button is highlighted with a red box.

- 8) インバイトしたアカウントの Eloview (Account->Manage User)で、「Not Registered」から、変更されていることを確認し、終了。(例は Admin でインバイトされています。)

The screenshot shows a table with columns: Email Address, Account Type, Account Info, Email Notifications, Reset MFA Credentials, and Actions. A user row is selected, and the 'Status' column shows 'User Invited' with a red box around it. A blue 'Invite User' button is visible at the top right.

#### 6.4.2 ユーザー削除

設定したユーザーを削除することができます。

- 1) アカウントの「Manage Users」の画面で、削除するユーザーの右にあるゴミ箱アイコンをクリックします。削除の確認画面が表示されたら、「Yes」をクリックします。

The dialog box says 'Delete User' and asks 'Are you sure you want to delete the user?'. It has 'Yes' and 'No' buttons. The 'Yes' button is highlighted with a red box. The main table on the right shows a user row with a red box around the trash can icon in the 'Actions' column.

- 2) 指定したユーザーが削除されていることを確認して終了です。

## 7. デバイス関係(Devices)

### 7.1 デバイス登録

- 1) デバイスをオンライン状態にし、右上の「Devices」をクリックして、以下のように表示されることを確認する。  
備考)図は既にデバイスが全く登録されていない場合です。

The screenshot shows the EloView interface with the 'Devices' tab selected. The main area displays a table with columns: Contentsrc, Contentstatus, Devicemode, Filestatus, Orientation, and Status. Below the table is a search bar and filter options. On the right, there are sections for 'Device Groups' and 'Filters'. The 'Add Device' button at the bottom right is highlighted with a red box.

- 2) 「Add Device」をクリックする。
- 3) 「Device Name」と「Serial Number」を入力した後、「Done」をクリックする。  
備考)「Serial Number」は ESYi シリーズ、Android Box コンピュータ Backpack などの Android 製品の場合、最初の 1 文字目が A-L のアルファベット、2-3 文字目が数字となる 10 桁のシリアル番号のことです。
- 4) デバイスが登録されたことを確認して、終了。

備考)Device は同一 GROUP に登録して管理することも可能です。

詳細は 7.7 項及び 7.1.1 項を参照して下さい。

#### 7.1.1 csv ファイルを使用しての一括登録

- 1) デバイスをオンライン状態にし、「Devices」をクリックして、以下のように表示されることを確認し、「Add Device」の「+」アイコンをクリックする。

The screenshot shows the EloView interface with the 'Devices' tab selected. The main area displays a list of 3 devices. Below the list is a search bar and filter options. On the right, there is a 'Add Device' button highlighted with a red box.

- 2) 以下のように表示されることを確認し、「Import Device List」をクリックして、作成した csv ファイルを読み込みます。  
読み込む csv ファイルには Device Name, Serial Number, Device Mode, Group, Address, City, State, Zip Code, Country, Site Name, Time Zone などの情報が含むことができ、特に、Device Name, Serial Number 及び Device Mode("Control")は必須です。

備考)「Download Template」をクリックしてダウンロードできる、「AddDeviceTemplate.csv」ファイルをテンプレートとして、参照して下さい。Group 名を記載することにより、Group 登録も可能になります。但し、Group は 7.7 を参照し、予め作成されている必要があります。

以下は TPS というグループ名で、2 台を登録した csv ファイルの例です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	Device Name	Serial Number	Device Mo	Group	Address	City	State	Zip Code	Country	Site Name	Time Zone
2	DemoPM2202	G215A10184	Control	TPS							
3	DemoPM2205	I215A40768	Control	TPS							

Add New Device(s)

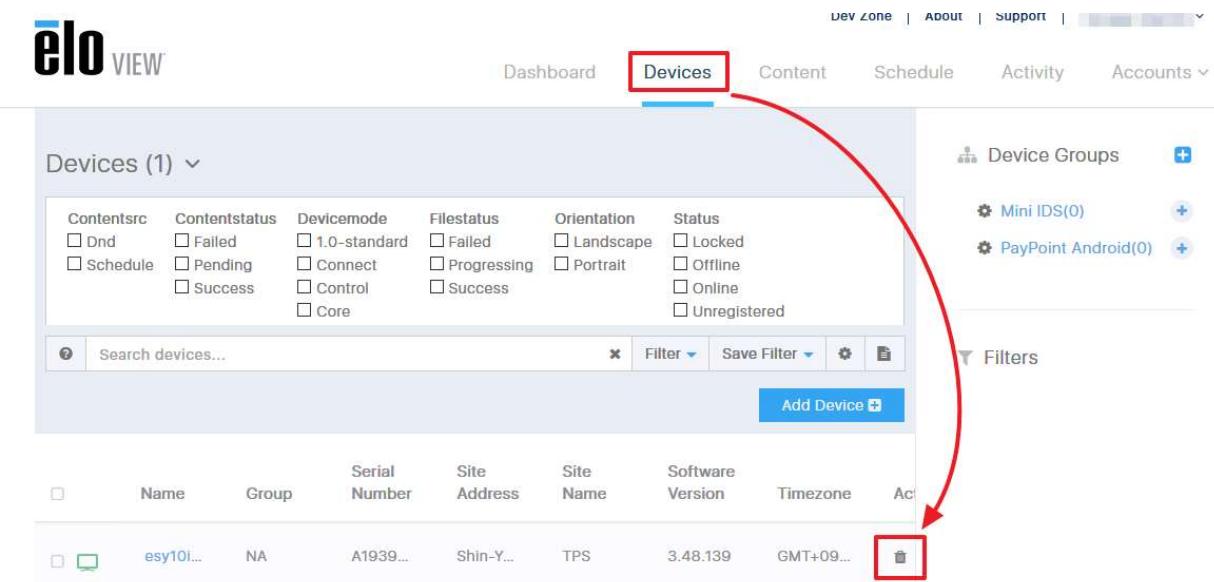
(11/30000)

Name	Serial Number	Device Mode
Enter Name	Enter Serial Number	Control
<a href="#">Download Template</a>  <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">Import Device List </span>		<a href="#">+</a> <a href="#">Save</a> <a href="#">Cancel</a>

3) 上部に Device added と台数が表示することを確認し、更にデバイスが登録されているのを確認して終了。

## 7.2 デバイス削除

- 1) オンラインの状態で、右上の「Devices」をクリックして、以下のように EloView の登録から削除するデバイスが表示されることを確認し、削除するデバイスの右に表示されているゴミ箱アイコンをクリックします。



Devices (1) ▾

Contentsrc	Contentstatus	Devicemode	Filestatus	Orientation	Status
<input type="checkbox"/> Dnd	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> 1.0-standard	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> Landscape	<input type="checkbox"/> Locked
<input type="checkbox"/> Schedule	<input type="checkbox"/> Pending	<input type="checkbox"/> Connect	<input type="checkbox"/> Progressing	<input type="checkbox"/> Portrait	<input type="checkbox"/> Offline
	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Control	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Online
					<input type="checkbox"/> Unregistered

Search devices... Filter Save Filter [Add Device](#)

	Name	Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Ac
<input type="checkbox"/>	esy10i...	NA	A1939...	Shin-Y...	TPS	3.48.139	GMT+09...	

- 2) デバイス削除の確認メッセージが表示されるので、「Delete」ボタンをクリックすると登録から削除されます。

- 3) デバイスの削除処理が終了すると、削除したデバイスがリストの表示から消えます。

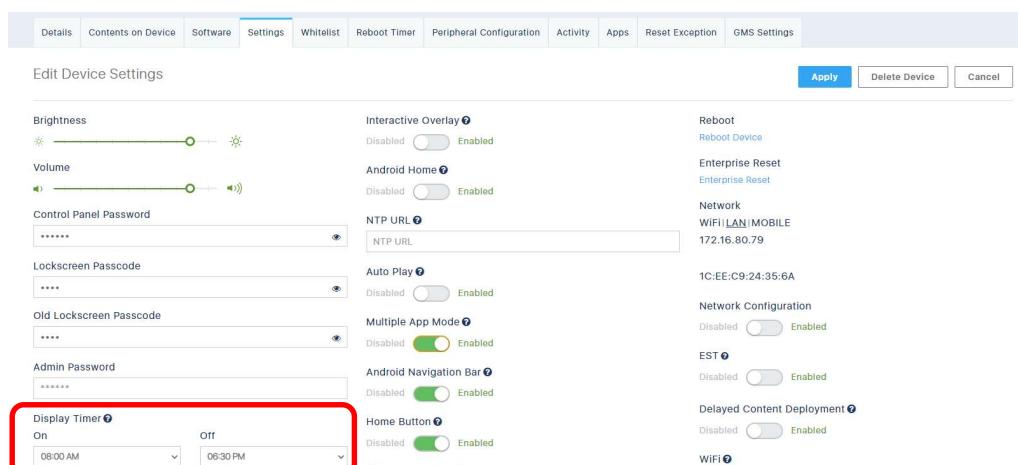
注意) デバイスがオフラインの状態でデバイスの削除を行った場合は、データの削除は行われません。

## 7.3 「Settings」

「Settings」タブを選択すると、輝度、音量、言語設定、ディスプレイタイマー、リブート設定など各種設定が可能になります。

### 7.3.1 「Display Timer」

ディスプレイタイマーが設定されている場合、Off 時間内は、画面を触りますと登録されているアプリが表示されますが、1 分後に画面が消えますので注意して下さい。



Edit Device Settings

Apply Delete Device Cancel

Brightness	Interactive Overlay 	Reboot 
Volume	Disabled  Enabled	Reboot Device
Control Panel Password	Android Home 	Enterprise Reset 
Lockscreen Passcode	Disabled  Enabled	Enterprise Reset
Old Lockscreen Passcode	NTP URL 	Network 
Admin Password	NTP URL 	WIFI/LAN/MOBILE 
Display Timer 	On 08:00 AM Off 06:30 PM	172.16.80.79
	Home Button 	1C:EE:C9:24:35:6A
	Disabled  Enabled	Network Configuration
	Android Navigation Bar 	Disabled  Enabled
	Multiple App Mode 	EST 
	Disabled  Enabled	Disabled  Enabled
	Delayed Content Deployment 	Delayed Content Deployment 
	Disabled  Enabled	Disabled  Enabled
	WiFi 	WiFi

### 7.3.2 言語設定(Language)

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

esy10i1\_

Details Contents on Device Software Settings Whitelist Reboot Timer Peripheral Configuration Activity Log Apps Reset Exception

Edit Device Settings

Apply Delete Device Cancel

**Brightness** **Interactive Overlay** **Reboot**  
 Enabled

**Volume** **Android Home** **Enterprise Reset**  
 Enabled

**Control Panel Password** **NTP URL** **Network**  
 NTP URL  
**Access Restriction Password** **Auto Play** **Network Configuration**  
 Enabled  Enabled  Enabled  
**Display Timer** **Android Navigation Bar** **EST**  
**On** **Off**  Enabled  Enabled  
**hhmm** **hhmm**  Enabled  
**Language** **Physical Analytics** **Delayed Content Deployment**  
 Enabled  Enabled  Enabled  
**Default - Device** **Content Pinning** **WiFi**  
 Enabled  Enabled  Enabled  
**Default - Device** **Virtual Keyboard**  
 Enabled  Enabled

Default - Device  
English - English  
Chinese - 中文  
French - Français  
German - Deutsch  
Italian - Italiano  
**Japanese - 日本語**  
Spanish - Español

### 7.3.3 Navigation Bar 表示設定(デバイス全体の手順)

まずは、EloView にログインしてください。

- 1) 「Devices」タブをクリックして、設定するデバイスをクリックして選択して下さい。

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

Devices (1) ▾

Contentsrc Contentstatus Devicemode Filestatus Orientation Status

Dnd  Failed  1.0-standard  Failed  Landscape  Locked

Schedule  Pending  Connect  Progressing  Portrait  Offline

Success  Control  Success  Online  Unregistered

Core

Search devices... Filter Save Filter Add Device

	Name	Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Actions
<input type="checkbox"/>	es10i...	NA	A19391...	Shin-Y...	TPS	3.48.139	GMT+09...	

Device Groups

- Mini IDS(0)
- PayPoint Android(0)

Filters

- 2) 「Devices」の「Details」が表示されますので、「Settings」タブをクリックします。
- 3) 「EDIT」をクリックします。
- 4) 「Android Navigation bar」 と「Home button」を「Enabled」に変更し、「APPLY」をクリックします。

- 5) 確認のメニュー(Alert)が表示されますので、「Yes」をクリックします。
- 6) Android Navigation bar が表示されていることを実際のデバイスで確認し、完了です。

#### 7.3.4 「Reboot Timer」

「Reboot Timer」タブを選択するとリブートタイマーの設定が可能になります。

- 1) まず、「Edit」のアイコンをクリックします。

- 2) 次に「Reboot」を「Enabled」に設定した後、時間を設定し、「Apply」アイコンをクリックします。

- 3) 最後に「Reboot」が「Enabled」になっていることを確認して終了です。

### 7.3.5 「Orientation」

表示画面の方向を設定できます。Box PC(STB) ESY0011-0UWD-0-4G-6E-AQ-GMS-BK の場合は、この設定を確認して下さい。

「Devices」画面で、選択するデバイスを選択し、「Settings」タブを選択し、画面右下の「Orientation」が希望の方向に選択されていることを確認します。以下は、Landscape(横長)表示の例です。

#### Orientation

Landscape

これを例えば、Portrait(縦長)に変更する場合は、右上の「Edit」をクリックして、以下の状態にします。

Edit

Apply

Delete Device

Cancel



そうすると、以下のように選択可能になりますので、「Portrait」設定に変更します。

#### Orientation

Auto Rotate  
 Portrait  
 Landscape

Reverse Portrait  
 Reverse Landscape

#### Orientation

Auto Rotate  
 Portrait  
 Reverse Portrait  
 Landscape



最後に、「Apply」をクリックし、設定が変更されたことを確認し、終了です。

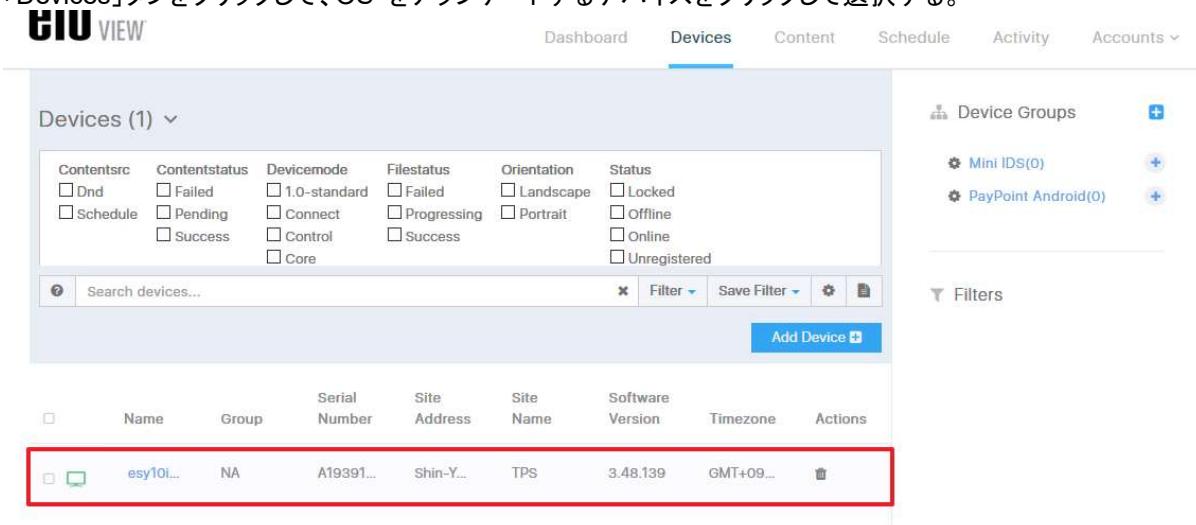
### 7.4 OS のアップデート

EloView により、新しいバージョンを選択してアップデートすることが可能です。

以下の手順を参照して下さい。

注意) EloView では古いバージョンに戻すことはできません。また、各種設定がresetされますので、必要時以外は実施しないようにお願いします。

- 1) OS をアップデートするデバイスを通電し、オンライン状態で、EloView にログインする。
- 2) 「Devices」タブをクリックして、OS をアップデートするデバイスをクリックして選択する。



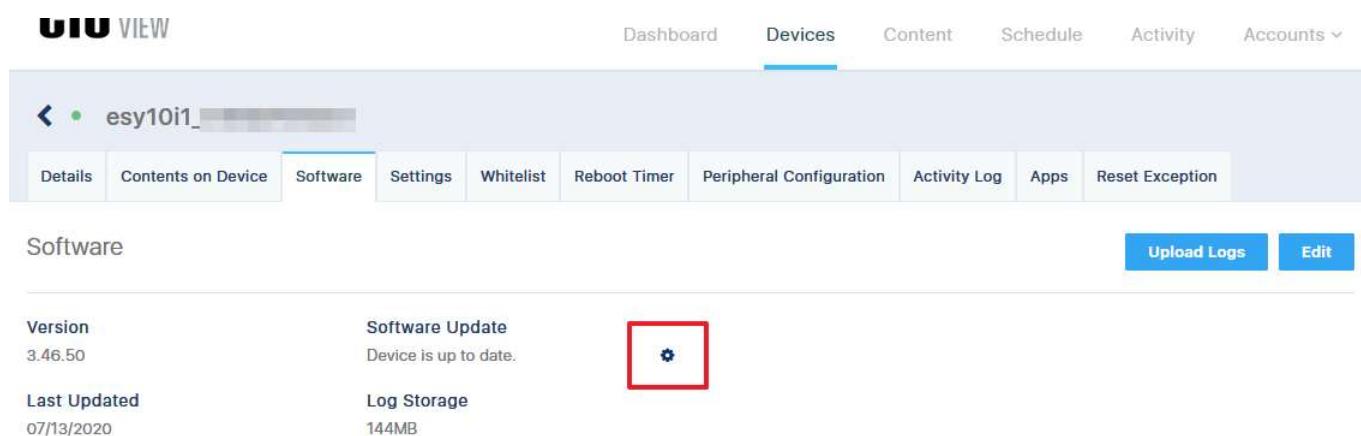
The screenshot shows the EloView interface with the 'Devices' tab selected. The main area displays a table of devices with columns: Name, Group, Serial Number, Site Address, Site Name, Software Version, Timezone, and Actions. A device named 'esy10i...' is selected and highlighted with a red box. The 'Actions' column for this device contains a small icon of a wrench.

- 3) 「Devices」の「Details」が表示されますので、「Software」タブをクリックする。



The screenshot shows the 'Details' page for the selected device 'esy10i...'. The top navigation bar has tabs: Details, Contents on Device, Software (which is highlighted with a red box), Settings, Whitelist, Reboot Timer, Peripheral Configuration, Activity Log, Apps, and Reset Exception. The 'Software' tab is active, showing a table with columns: Name, Version, and Actions. The first row in the table is highlighted with a red box.

4) 以下のギアマークをクリックする。



Software

Version 3.46.50 Software Update Device is up to date.

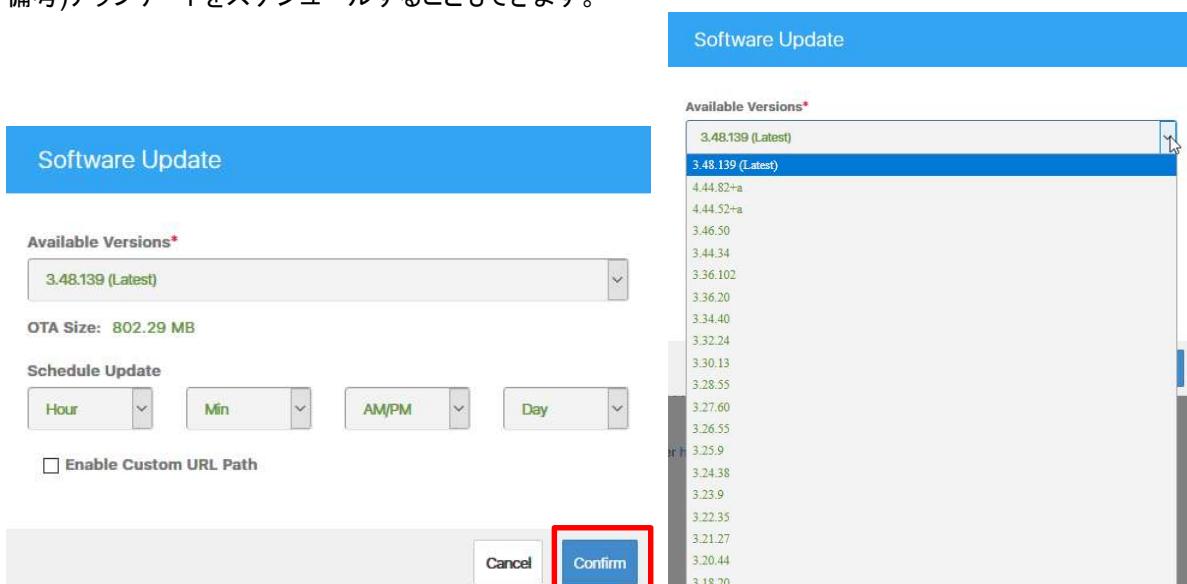
Last Updated 07/13/2020 Log Storage 144MB

5) 「Software Update」のメニューが表示されます。

最新の OS が表示されますが、右のように利用可能なバージョンが選択可能ですので、選択して「Confirm」をクリックする。

注意) 古いバージョンに戻すことはできません。

備考) アップデートをスケジュールすることもできます。



Software Update

Available Versions\* 3.48.139 (Latest)

OTA Size: 802.29 MB

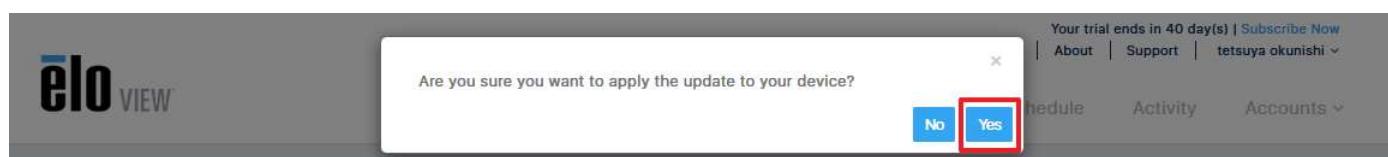
Schedule Update

Hour Min AM/PM Day

Enable Custom URL Path

Cancel Confirm

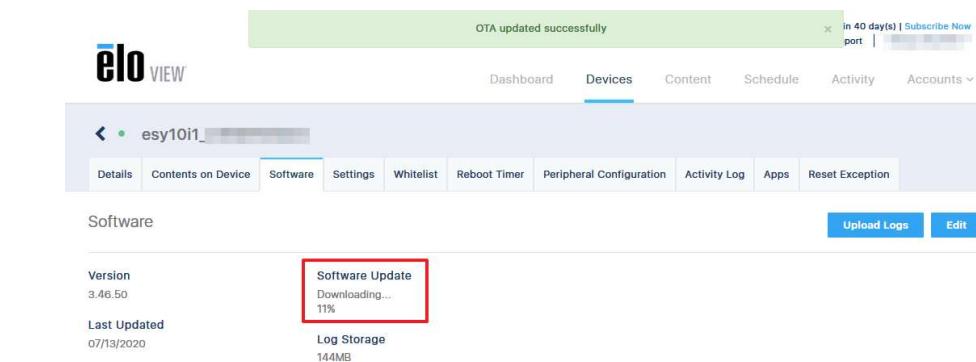
6) 確認のメニューが表示されますので、「Yes」をクリックする。



Are you sure you want to apply the update to your device?

No Yes

7) 「Downloading」が始まるごとに確認してください。



OTA updated successfully

Software

Version 3.46.50 Software Update Downloading... 11%

Last Updated 07/13/2020 Log Storage 144MB

- 8) ダウンロードが完了すると、自動的にデバイスが再起動されます。  
最新のバージョンにアップデートされると「Device is up to date」とが表示されます。

Software

Version 3.48.139

Last Updated 07/13/2020

Software Update  
Device is up to date.

Log Storage 144MB

- 9) 最後に「Version」が選択したバージョンであることを確認して、完了です。

Software

Version 3.48.139

Last Updated 07/13/2020

Software Update  
Device is up to date.

Log Storage 144MB

#### 7.4.1 Group 一括での OS のアップデート

備考) Group 管理は 7.7 項を参照して下さい。

- 1) 「Device」で、 Device Groups 下のグループ名の左のギアマークをクリックして下さい。(例は TPS)

Devices (2) ▾

Device Groups

PS(2)

Contentstatus	Status	Regstatus	Orientation	Filestatus	Devicemode	Batterylevel	Batteryhealth	Contentsrc
<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Online	<input type="checkbox"/> Registered	<input type="checkbox"/> Portrait	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Connect	<input type="checkbox"/> 0-10%	<input type="checkbox"/> Cold	<input type="checkbox"/> Dnd
<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> Offline	<input type="checkbox"/> Unregistered	<input type="checkbox"/> Landscape	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> Control	<input type="checkbox"/> 0-20%	<input type="checkbox"/> Dead	<input type="checkbox"/> Schedule
<input type="checkbox"/> Pending	<input type="checkbox"/> Locked		<input type="checkbox"/> Reverse Portrait	<input type="checkbox"/> Progressing	<input type="checkbox"/> 1.0-standard	<input type="checkbox"/> 0-50%	<input type="checkbox"/> Good	

2) 「Settings」内の、右側にある「EDIT」をクリックして下さい。

Settings

Group Name TPS	Orientation Not Set	Android Home Disabled
Group Contact Masahiro Tsumura +81-45-478-2161 masahiro.tsumura@elotouch...	Interactive Overlay Disabled	Auto Play Disabled
Site Name NA	Multiple App Mode Disabled	Network Configuration Disabled
Software READ SECURITY UPDATE IMPORTANT README Check for updates	Android Navigation Bar Disabled	EST Disabled
	Home Button Pinned	Delayed Content Deployment Disabled

3) 「Check for updates」右のギアマークをクリックして下さい。

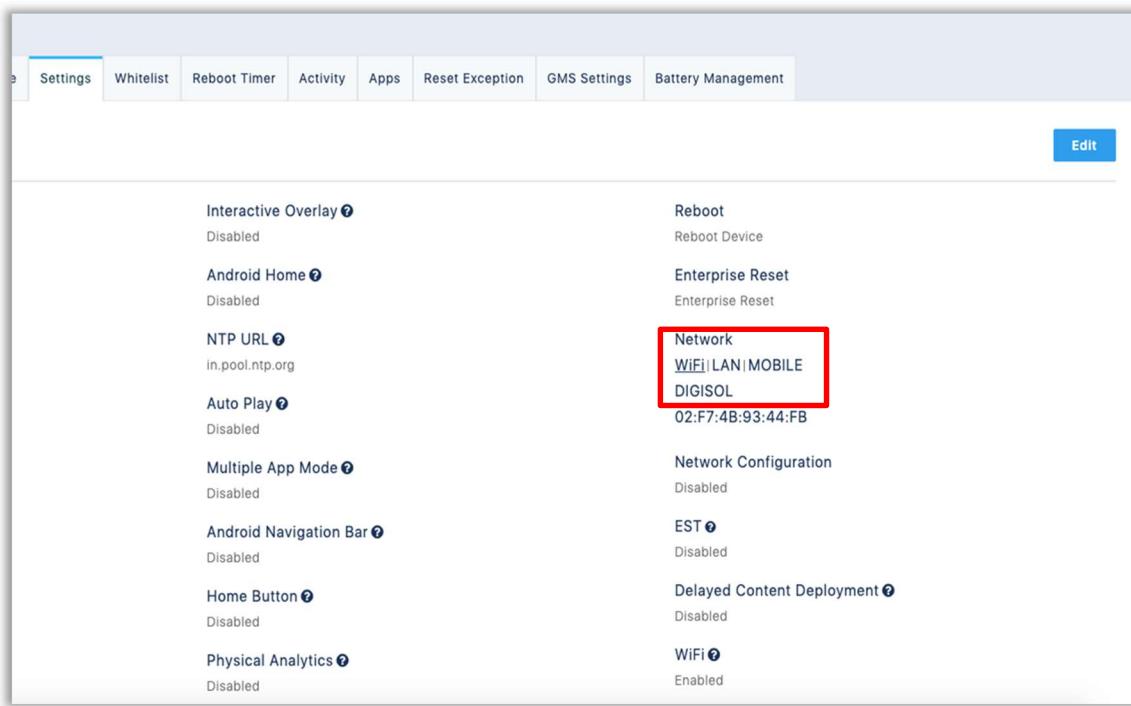
- 4) 7. 4) 同様に最新のバージョンが表示されますが、必要に応じてアップデートするバージョンをドロップダウンで選択して、「Confirm」し、確認の表示で「Yes」をクリックし、以下のように表示されることを確認して下さい。

- 5) 上部に「Successfully scheduled OTA version update」と表示されたことを確認後、「Apply」をクリックして下さい。

- 6) 上部に「Group setting updated successfully」と表示されると Update が開始されますので、完了するまで待って終了です。

## 7.5 接続ネットワーク情報(Eloview)

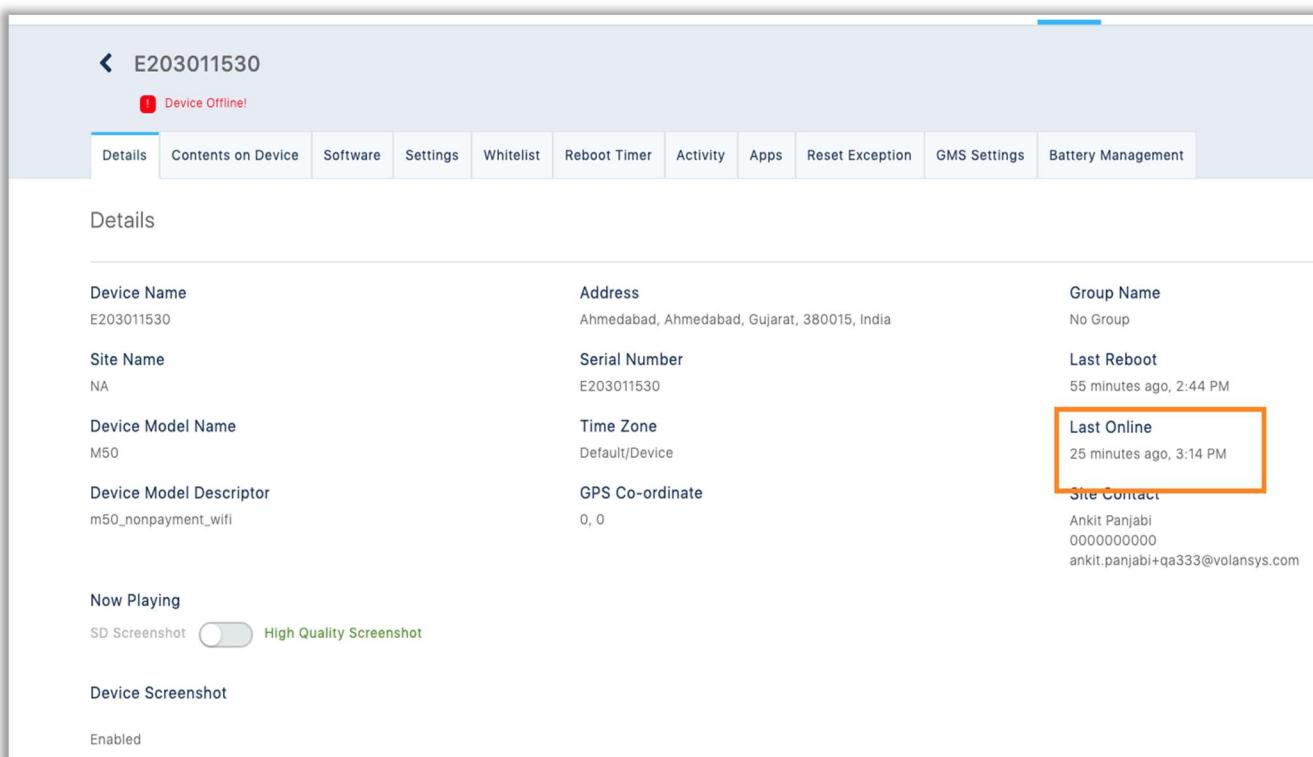
- 1) 「Devices」->「Settings」でネットワークの SSID を確認することができます。



The screenshot shows the 'Settings' tab selected in the top navigation bar. The 'Network' section is highlighted with a red box. It displays the following information:

Network	Value
WiFi LAN MOBILE	
DIGISOL	
02:F7:4B:93:44:FB	

- 2) 「Devices」->「Details」で、「Last Online」が確認できます。



The screenshot shows the 'Details' tab selected in the top navigation bar. The 'Last Online' section is highlighted with an orange box. It displays the following information:

Last Online	Value
25 minutes ago, 3:14 PM	

## 7.6 Elovieview での WiFi 設定

デバイスがオンライン状態であれば、Elovieview 経由で以下の、Name, ssid\_security\_type, ssid\_password などのような WiFi の設定を行うことが可能です。(ssid\_priority を記載し、複数設定可能、WiFi 最大 5 と LAN 1)

詳細は「Devices」->「Settings」で、右上の「EDIT」を選択し、「Network Configuration」を「Enabled」にしたあと表示される「Download Template」をクリックし、ダウンロードされる「networkConfiguration.csv」というファイル内を参照して下さい。

Network Configuration

Disabled  Enabled

Import Config  Export Config 

[Download Template](#)

AutoSave (● Off)  NetworkConfig... Ket Venethongkham  - 

File Home Insert Draw Page L Formul Data Review View Add-in Help Tell me  

F14    

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	active	network_type	ssid_security_type	ssid_password	static_ip	gateway	network_prefix	dns1	dns2	sub
2	wifi		disabled	open	wifi_nw					
3	yes	wifi	nw_with	open	ssid					
4	yes	wifi	wep	wifi	wep	password				
5	yes	wifi	nw	with	wpa	password				
6	yes	wifi	nw	with	wpa	password	192.168.3.1	192.168.3.1	24	192.168.3.1

NetworkConfigTemplate          100%

項目	選択肢	記載内容あるいは備考
active	yes/no	
network_type	wifi/lan	
name		ネットワーク名
ssid_security_type	wep/wpa	
ssid_password		SSID パスワード
static_ip		Static IP
gateway		Gateway IP
network_prefix	24/25	Subnet Mask 24:255.255.255.0/25:255.255.255.128
dns1		Primary DNS server address
dns2		Secondary DNS server address
ssid_proxy_host		Server IP address
ssid_proxy_port		proxy server/default 8080
ssid_priority	1~6	Priority(数字が小さいほうが優先)
disable_open_network_notification	yes/no	ネットワークオープン時の Notice 有無
proxy_exclusion_list		proxy 使用時の除外リスト
avoid_poor_wifi_connection	yes/no	poor wifi network 接続

1) デバイスをオンライン状態(LAN 接続など)で、「Devices」->「Settings」で、右上の「EDIT」を選択します。



2) 「Network Configuration」を「Enabled」にし、「Import Config」をクリックします。

3) 開いた window 内で、準備した Configuration ファイル (.csv) を選択します。

4) 以下のように、upload が成功したことを確認します。

File uploaded successfully, click apply to save changes

注意)csv ファイル内に、登録済のネットワークが記載されていた場合は、以下のように表示され登録できませんので、新規登録のネットワークのみを記載した csv ファイルを使って登録して下さい。

Invalid network configuration file, ssid\_priority should not be same for any configuration

5) 次に、「APPLY」を選択します。



6) 以下のように表示されることを確認して、終了です。

Device is offline and settings will be applied when device comes online.

備考)WiFi 設定が完了していても、LAN 接続されている場合は、LAN 接続が優先されます。

## 7.7 グループ管理

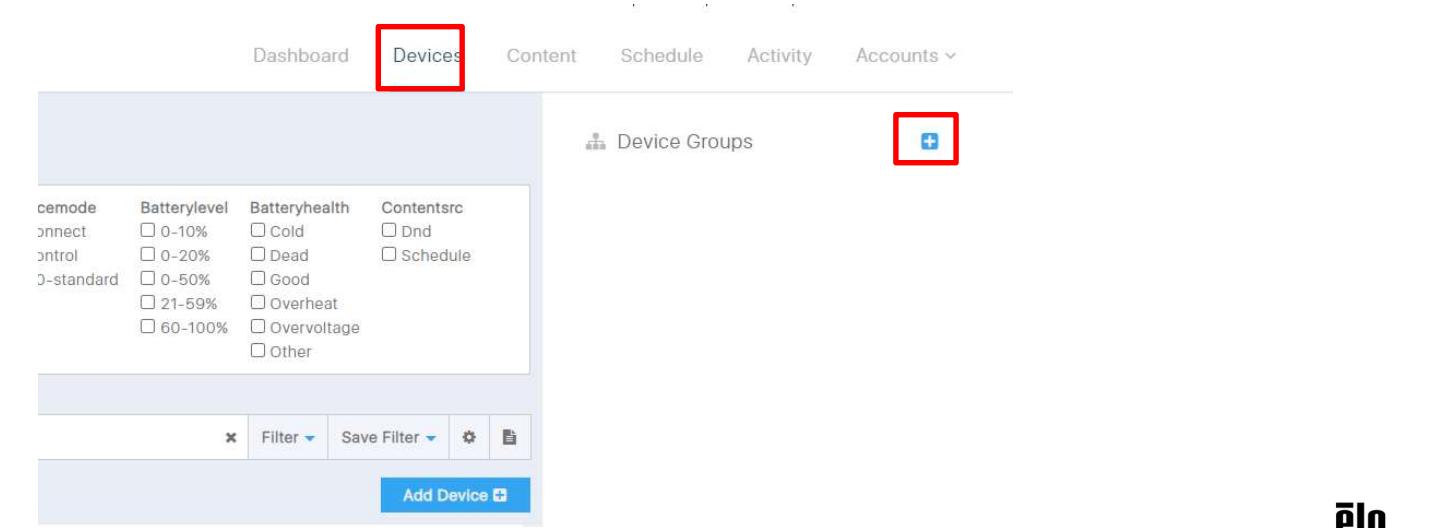
### 7.7.1 グループ登録

備考)グループ登録は 7.1.1 の csv ファイルを用いた手順でも可能です。

注意)同一グループで管理する場合、デバイス数は 5,000 台以下にする必要があります。

1) まず、グループ化するデバイスを通電し、オンライン状態で、EloView にログインする。

2) 「Devices」タブをクリックして、「Device Group」右の「+」アイコンをクリックする。



- 3) 「Group Name」の部分に、グループ名を入力し、[Done]をクリックする。

Device Groups

Batterylevel Batteryhealth Contentsrc

- 0-10%  Cold  Dnd
- 0-20%  Dead  Schedule
- 0-50%  Good  Overheat
- 21-59%  Overvoltage  Other
- 60-100%  Other

Filter Save Filter

Software Version Timezone Actions

5.000.016.0... GMT+09:00

Group Name

Enter Name

Done

- 4) 例として「TPS」というグループを作成すると、「TPS(0)」と表示されます。このグループに登録するデバイスを選択し、「TPS」のグループアイコンまでドラッグ&ドロップする。

Devices (8) ▾

Contentstatus Status Regstatus Orientation Filestatus Devicemode Batterylevel Batteryhealth Contentsrc

- Success  Online  Registered  Portrait  Success  Connect  0-10%  Cold
- Failed  Offline  Unregistered  Landscape  Failed  Control  0-20%  Dead
- Pending  Locked  Locked  Reverse Portrait  Progressing  1.0-standard  0-50%  Good
- Reverse Landscape    21-59%  Overheat
- 60-100%  Overvoltage
- Other

Search devices... Filter Save Filter

<input type="checkbox"/>	Name	Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Actions
<input type="checkbox"/>	G215A10184	NA	G215A10184	SUN HAMADA BL		5.000.016.0...	GMT+09:00	<input type="button" value=""/>

Device Groups

TPS(0)

- 5) 以下のように確認のメッセージが表示されるので、「Yes」をクリックする。

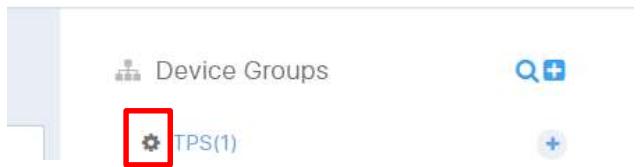
Move selected device(s) to group

The group attributes will override Inheritable attributes of device and it may reboot your device(s).  
Are you sure you want to Add the device to the group?

Yes No

6) 「TPS(1)」と登録されていることを確認し、その左のギアマークをクリックする。

Content Schedule Activity Accounts ▾



但し、オフラインのデバイスを登録しようとした場合は以下のように表示され、登録されませんので注意して下さい。

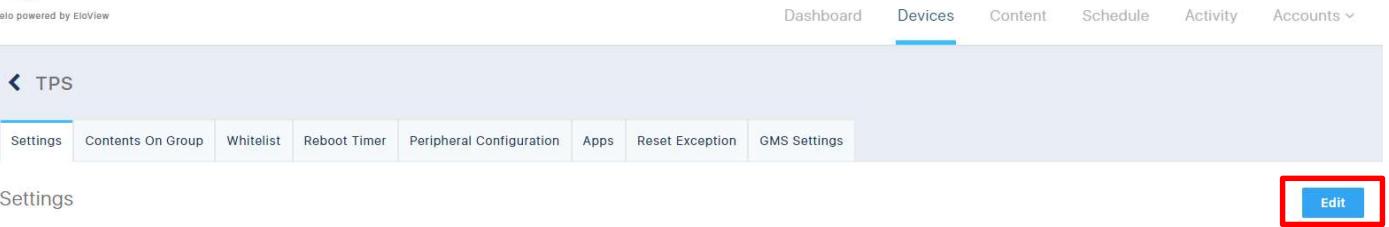


## 7.7.2 各種設定

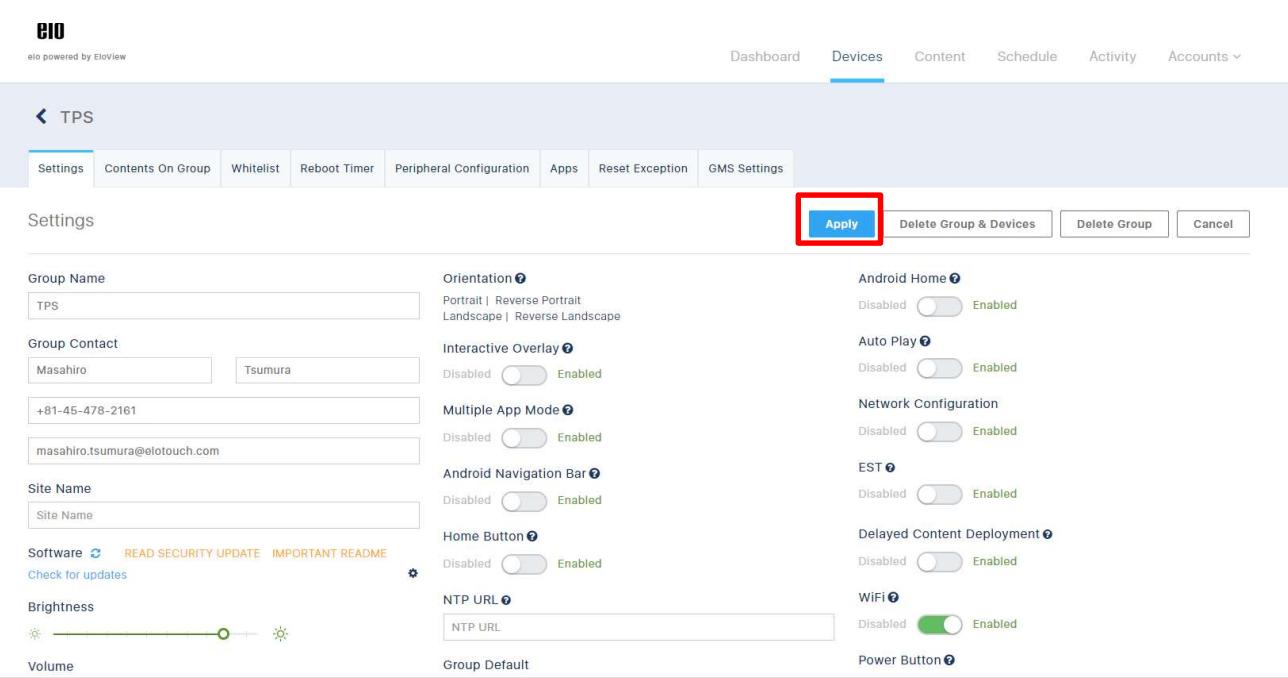
1) 「Device」で、 Device Groups 下のグループ名の左のギアマークをクリックして下さい。(例は TPS)



2) 「Settings」内の、右側にある「EDIT」をクリックして下さい。



3) 「Settings」内の各種設定 (Brightness や Volume など) を行い、「APPLY」をクリックし、終了です。



### 7.7.3 Filter によるグループ管理

- 1) 「Device」で、Search devices の中の Group 「Filter」すると、Gr 管理することができます。

Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Actions
TPS	G215A10184	SUN HAMADA BL		5.000.016.0...	GMT+09:00	
NA	I173028826	SUN HAMADA BL		3.46.50	GMT+09:00	

- 2) 「TPS」で、「Filter」すると以下のように表示されます。

Name	Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Actions
G215A10184	TPS	G215A10184	SUN HAMADA BL		5.000.016.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	

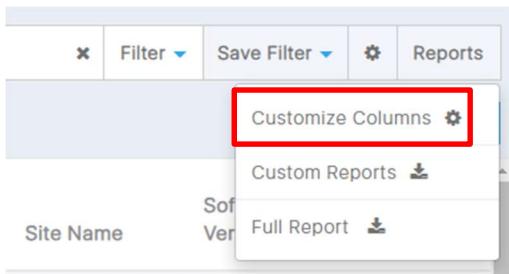
## 7.8 Device 管理項目変更及び登録 Device 情報一括出力

### 7.8.1 Device 管理項目の変更

「Device」画面で表示されるのは、以下のようにデフォルトで、「Name」、「Group」、「Serial Number」、「Site Address」、「Site Name」、「Software Version」、「Time Zone」ですが、以下の手順で変更できます。

Name	Group	Serial Number	Site Address	Site Name	Software Version	Timezone	Actions
G215A10184	TPS	G215A10184	SUN HAMADA BL		5.000.016.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	
22RK	TPS	I215A30412	SUN HAMADA BL		5.000.013.0...	GMT+09:00	

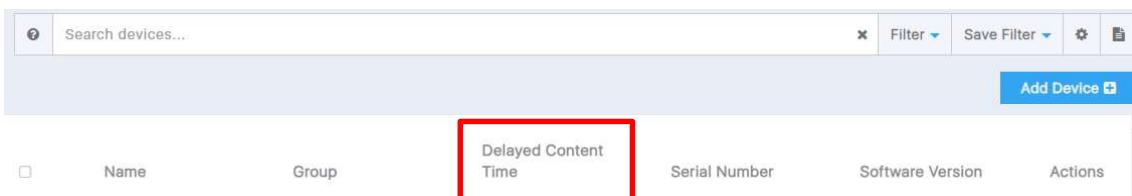
2) 一番上の「Customize Columns」を選択し、選択項目画面を表示します。



3) 以下のメニューから、必要な項目をチェックし、最後に「Save」をクリックします。



4) 以下が「Site Address」、「Site Name」、「Time Zone」を削除し、「Delayed Content Time」を追加した例です。



### 7.8.2 Device 情報のファイル出力

7.8.1 2)の画面で表示されている「Custom Reports」、「Full Report」いずれかをクリックするとデバイス情報が CSV 形式ファイルに出力されます。

「Custom Reports」の場合は、7.8.1 で選択された項目を「CustomReport.csv」ファイルに、  
「Full Report」の場合は、配置されているアプリケーションファイル名など全ての項目を「FullReport.csv」ファイルに出力されます。

以下が、「Custom Reports」の例です。

deviceName	groupName	scheduleContentTime	serialNumber	softwareVersion
PM2212	SR	Disabled	L211A80316	5.000.019.0062+p
M50_00208	PM	3:15 PM   Thursday	A213A00208	5.000.018.0001+p
PM2214	PM	3:48 PM   Thursday	L211A80508	5.000.016.0001+p

以下が「Full Report」の一部(コンテンツ関係)抜粋した例です。

serialNumber	scheduleContentTime	localApp
L211A80316	Disabled	Draw
A213A00208	3:15 PM   Thursday	IR_camera_metric
L211A80508	3:48 PM   Thursday	nfc

## 8. コンテンツ関係(Content)

注意)登録可能な各ファイルのサイズは最大 500MB です。

ファイル名はアルファベットあるいは数字を使用して下さい。

インストール可能なアプリは APK, URL, MEDIA の 3 種類です。(但し、“Multi App”モードでは APK のみ)

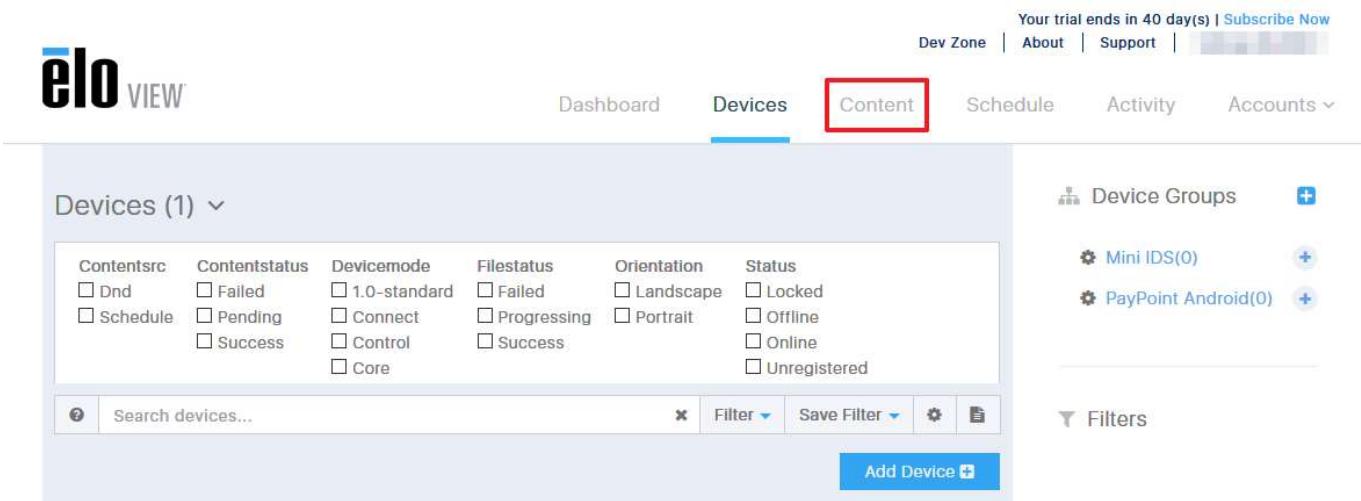
備考)MEDIA は jpeg、png、pdf を zip にしたもの(圧縮方法は Deflate あるいは非圧縮で、解凍時に各ファイルがルートに配置されるようにする)、あるいは mp4 形式のものです。

また、上記を組み合わせて登録する “SMART APPS” として登録することができます。

- “ATTRACT”(Attract loop): Primary コンテンツが、設定されたタイムアウト後、Secondary コンテンツに切り替わり、画面タッチで再度 Primary コンテンツに切り替わる。(スクリーンセーバーのような機能)
- “Bundle”: フォアグラウンド以外に、音声ガイドや通信などの最大 5 つのバックグラウンドコンテンツが登録可能で、選択したコンテンツを動作させることができます。

### 8.1 アプリケーション/コンテンツのアップロード

- 「CONTENT」をクリックします。



Your trial ends in 40 day(s) | [Subscribe Now](#)

Dev Zone | About | Support | [redacted]

Dashboard Devices **Content** Schedule Activity Accounts

Devices (1) ▾

Contentsrc	Contentstatus	Devicemode	Filestatus	Orientation	Status
<input type="checkbox"/> Dnd	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> 1.0-standard	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> Landscape	<input type="checkbox"/> Locked
<input type="checkbox"/> Schedule	<input type="checkbox"/> Pending	<input type="checkbox"/> Connect	<input type="checkbox"/> Progressing	<input type="checkbox"/> Portrait	<input type="checkbox"/> Offline
	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Control	<input type="checkbox"/> Success		<input type="checkbox"/> Online
		<input type="checkbox"/> Core			<input type="checkbox"/> Unregistered

Search devices... Filter Save Filter

Add Device

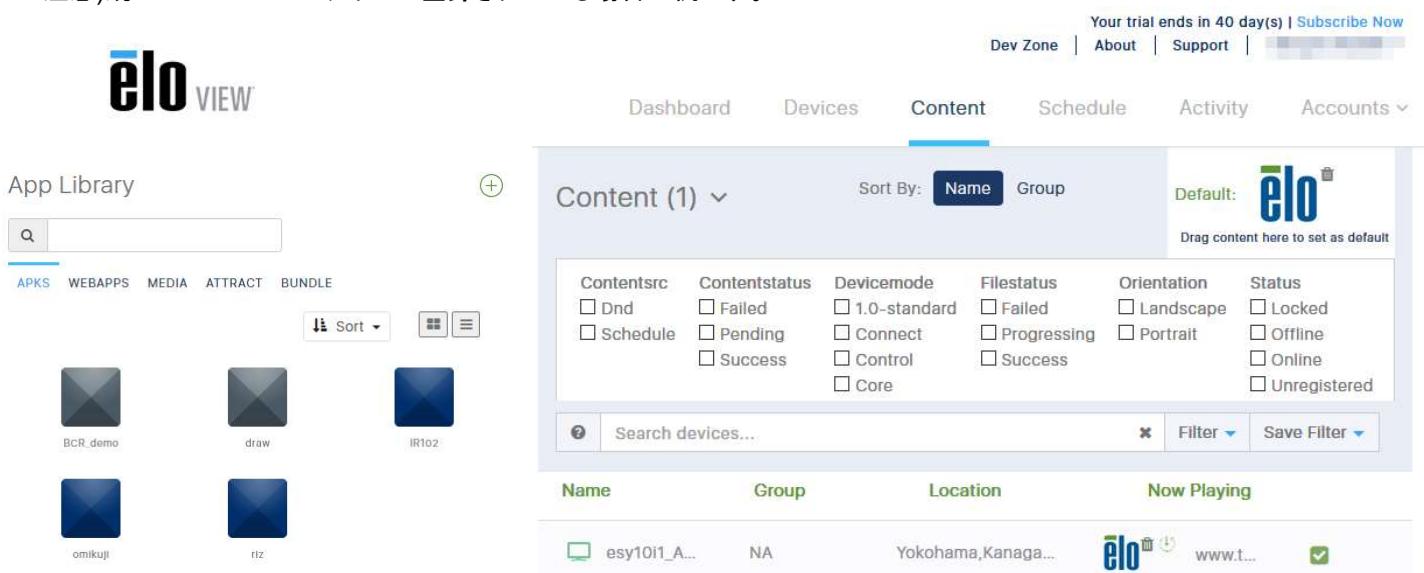
Device Groups

- Mini IDS(0)
- PayPoint Android(0)

Filters

- 以下のように表示されることを確認します。

注意)既に 5 つの APK ファイルが登録されている場合の例です。



Your trial ends in 40 day(s) | [Subscribe Now](#)

Dev Zone | About | Support | [redacted]

Dashboard Devices **Content** Schedule Activity Accounts

App Library

APKS WEBAPPS MEDIA ATTRACT BUNDLE

Sort

Contentsrc	Contentstatus	Devicemode	Filestatus	Orientation	Status
<input type="checkbox"/> Dnd	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> 1.0-standard	<input type="checkbox"/> Failed	<input type="checkbox"/> Landscape	<input type="checkbox"/> Locked
<input type="checkbox"/> Schedule	<input type="checkbox"/> Pending	<input type="checkbox"/> Connect	<input type="checkbox"/> Progressing	<input type="checkbox"/> Portrait	<input type="checkbox"/> Offline
	<input type="checkbox"/> Success	<input type="checkbox"/> Control	<input type="checkbox"/> Success		<input type="checkbox"/> Online
		<input type="checkbox"/> Core			<input type="checkbox"/> Unregistered

Search devices... Filter Save Filter

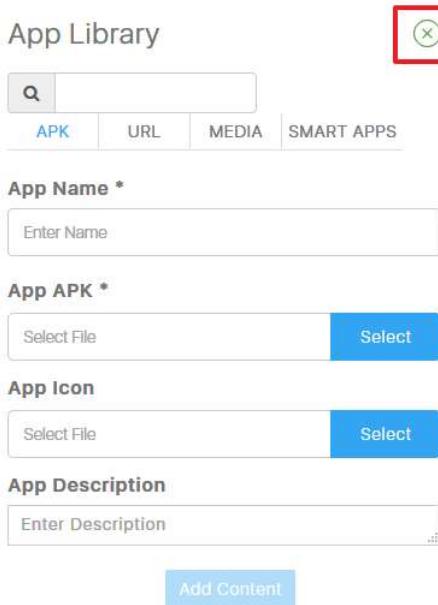
Content (1) ▾

Sort By: Name Group Default: elo

Drag content here to set as default

Name	Group	Location	Now Playing
esy10i1_A...	NA	Yokohama,Kanaga...	  www.t... 

- 3) 「App Library」の右にある  をクリックし、以下のように表示されることを確認します。  
 インストールするアプリにより APK, URL, MEDIA を選択します。
- 備考) MEDIA は jpeg, png 形式のファイルを zip に圧縮したファイル(単独のファイルでも zip に圧縮が必要です)、あるいは mp4 の場合です。
- 注意) ファイル名はアルファベットあるいは数字にする必要があります。



App Library

App Name \*

Enter Name

App APK \*

Select File Select

App Icon

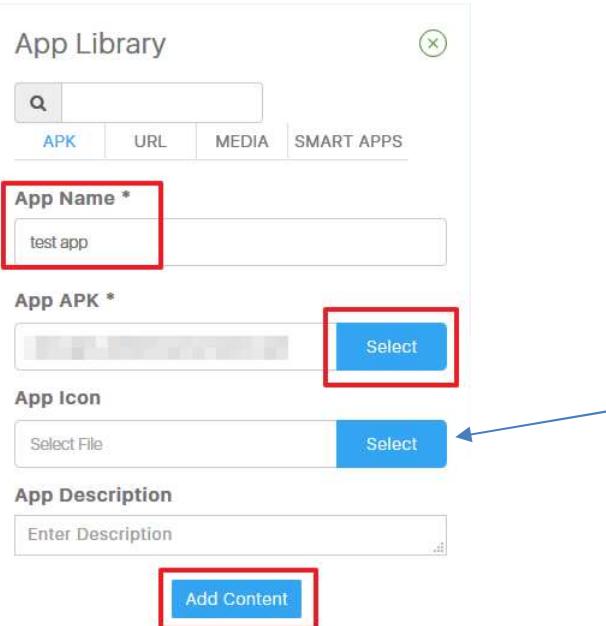
Select File Select

App Description

Enter Description

Add Content

- 4) 「App name」、「App Description」を入力し、「Select file」の右の「Select」をクリックし、インストールするファイルを選択後、「Add Content」をクリックして EloView にアップロードします。



App Library

App Name \*

test app

App APK \*

Select

App Icon

Select File Select

App Description

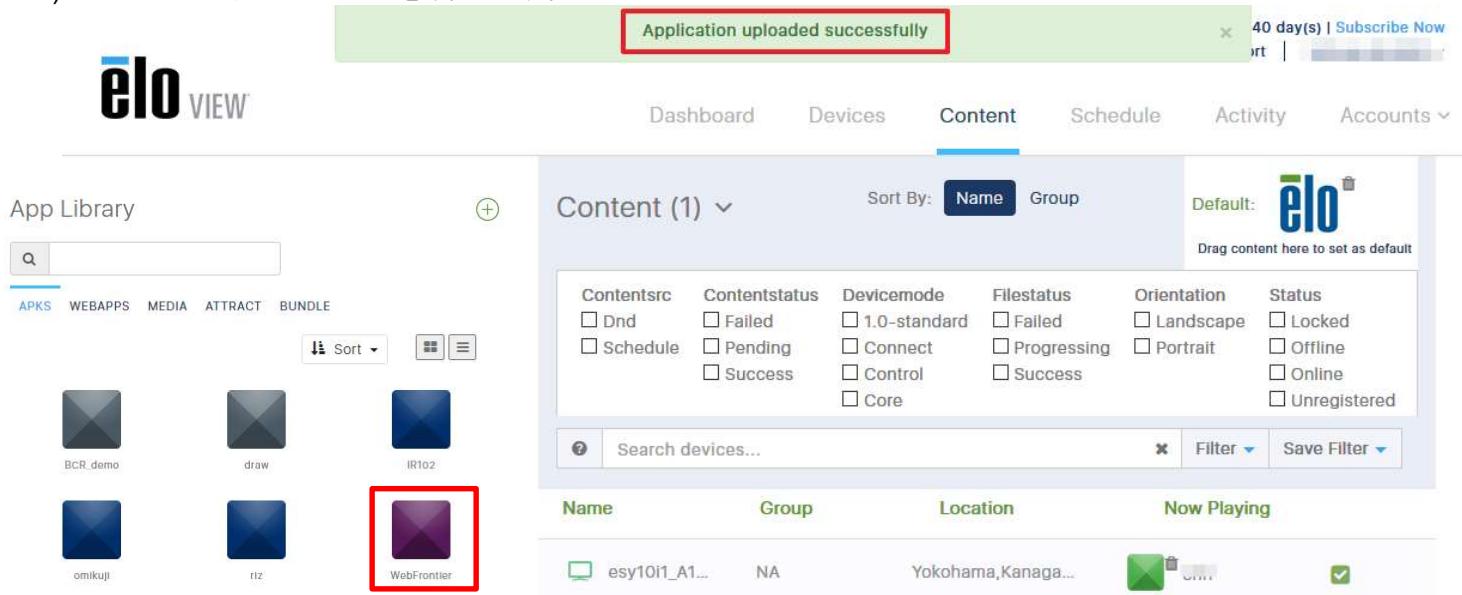
Enter Description

Add Content

備考) App Name や version 情報がわかる App Icon を使って、登録すると、管理が容易になります。  
 Select を設定しない場合は、任意の一色のアイコンが選択されるために、アプリの情報を容易に認識することが難しくなります。

注意) 同一アカウントで、upload 済みの「App Name」では同時に登録できませんので、ver 名を追加するなどしてファイル名を変更して登録して下さい。

5) コンテンツが追加されたことを確認します。



Application uploaded successfully

40 day(s) | Subscribe Now

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

App Library

Content (1) Sort By: Name Group Default: elo

Drag content here to set as default

Contentsrc Contentstatus Devicemode Filestatus Orientation Status

Dnd Failed 1.0-standard Failed Landscape Locked

Schedule Pending Connect Progressing Portrait Offline

Success Control Success Online

Core

Search devices... Filter Save Filter

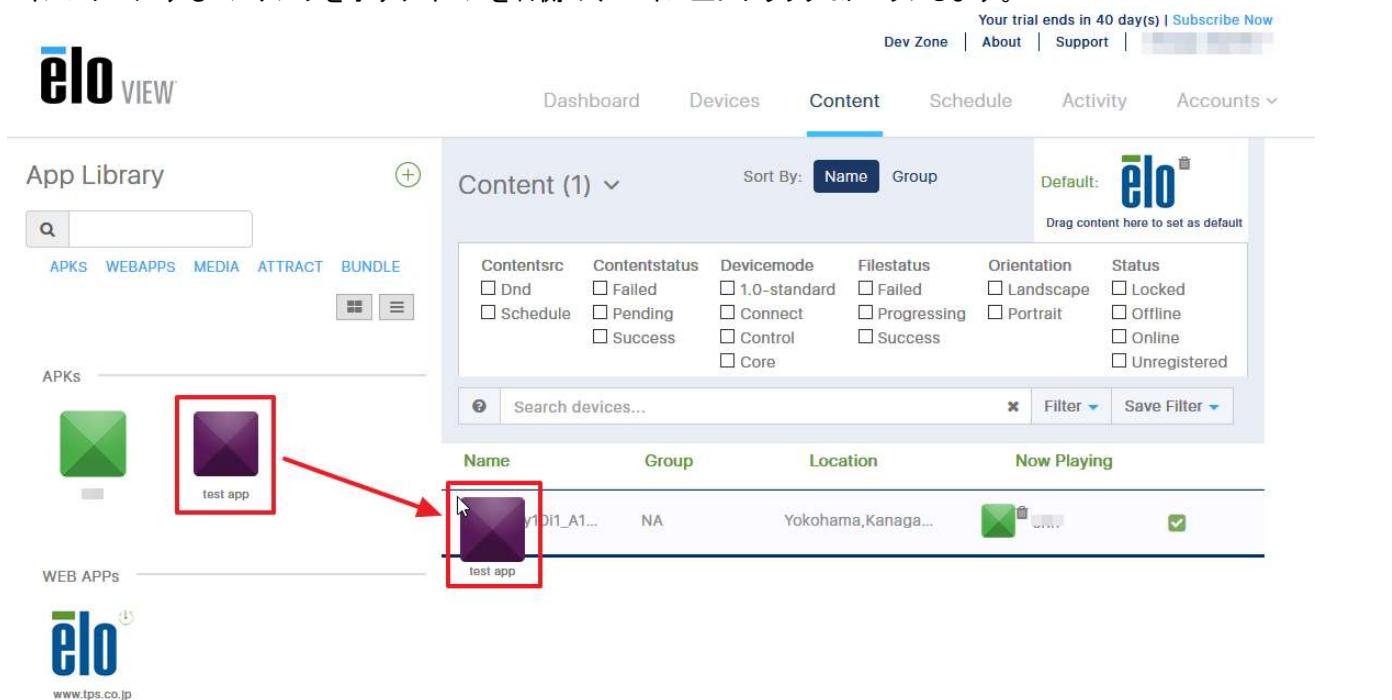
Name	Group	Location	Now Playing
WebFrontier	esy10i1_A1...	Yokohama, Kanaga...	checked

## 8.2 アプリケーション/コンテンツのインストール

以下はデバイスへの適用になりますので、オンラインの状態で実施します。

### 8.2.1 "Single App" モードでのアプリケーション/コンテンツのインストール

1) インストールするコンテンツを示すアイコンを右側のデバイス上にドラッグ&ドロップします。



Your trial ends in 40 day(s) | Subscribe Now

Dev Zone | About | Support

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

App Library

Content (1) Sort By: Name Group Default: elo

Drag content here to set as default

Contentsrc Contentstatus Devicemode Filestatus Orientation Status

Dnd Failed 1.0-standard Failed Landscape Locked

Schedule Pending Connect Progressing Portrait Offline

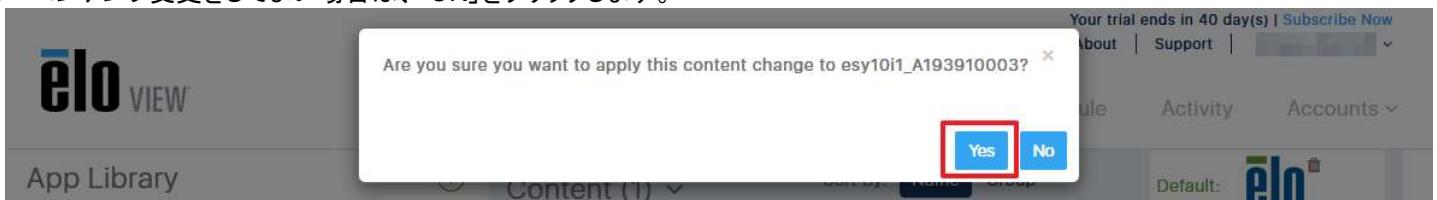
Success Control Success Online

Core

Search devices... Filter Save Filter

Name	Group	Location	Now Playing
test app	esy10i1_A1...	Yokohama, Kanaga...	checked

2) コンテンツ変更をしてよい場合は、「OK」をクリックします。



Your trial ends in 40 day(s) | Subscribe Now

About | Support

Dashboard Devices Content Schedule Activity Accounts

App Library

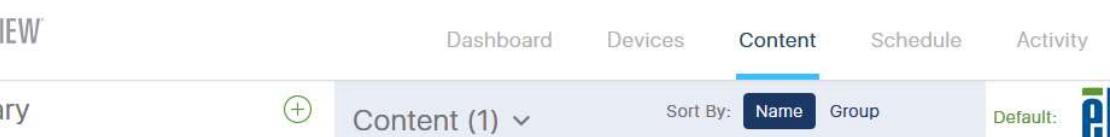
Content (1)

Are you sure you want to apply this content change to esy10i1\_A193910003?

Yes No

Default: elo

3) コンテンツが変更されたことを確認します。(更新に時間がかかる場合は、%表示されます)



The screenshot shows the elo VIEW software interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'Dashboard', 'Devices', 'Content' (which is the active tab), 'Schedule', 'Activity', and 'Accounts'. On the left, there is a sidebar titled 'App Library' with a search bar and buttons for 'APKS', 'WEBAPPS', 'MEDIA', 'ATTRACT', and 'BUNDLE'. Below this are icons for 'APKs' and 'test app'. The main content area is titled 'Content (1)'. It includes a 'Sort By' dropdown set to 'Name' and a 'Group' button. A 'Default:' section with a 'elo' logo and a 'Drag content here to set as default' placeholder is also present. A table lists device details: Contentsrc, Contentstatus, Devicemode, Filestatus, Orientation, and Status. The table includes checkboxes for Dnd, Failed, 1.0-standard, Landscape, Locked, Schedule, Pending, Connect, Progressing, Portrait, Success, Control, and Core. Below the table is a search bar for 'Search devices...' and buttons for 'Filter' and 'Save Filter'. At the bottom, a table shows device details: Name (esy10i1\_A...), Group (NA), Location (Yokohama, Kanaga...), and Now Playing (test app). The 'Now Playing' column for the last device has a red box around it, and the 'test app' entry has a checked checkbox.

4) 実際の製品のコンテンツが変更されたことを確認し、終了です。

備考)コンテンツの配布時間を遅らせて設定したい場合は、事前に各デバイスの「Settings」で「Delayed Content Deployment」を「Disabled」から「Enabled」に変更し、曜日と時間を設定することにより可能になります。

以下は 木曜日の午後 3 時 48 分に設定した場合の例です。

注意)Select Timeまでの時間が15分以下の場合は設定ができません。

Devices Content Schedule Activity Accounts ▼

---

1C:EE:C9:24:34:FE

Network Configuration

Disabled Enabled

[Import Config](#)  [Export Config](#) 

[Download Template](#)

Delayed Content Deployment 

Disabled Enabled

Select Day(s)

S	M	T	W	T	F	S	A
---	---	---	---	---	---	---	---

Select Time

3:48 PM

--->

設定後は「CONTENT」画面に以下のような時計アイコンが表示されます。

Search Results (2)			
Name	Group	Location	Now Playing
PM2214	PM	yokohama,kanagawa,222-0...	 omikuji 

## 8.2.2 "Single App" モードで、グループ管理されたデバイスへのアプリケーション/コンテンツのインストール

- 「Content」タブを選択し、「Group」でソートして、例として「TPS」グループに、インストールするアプリケーションを以下のように、ドラッグ&ドロップし、アプリが変更されたことを確認して終了。

The screenshot shows the Elo GIU interface with the 'Content' tab selected. In the center, there is a table titled 'Content (8)'. The 'Group' column header is highlighted with a red box. A red arrow points from the 'draw.apk' icon in the 'App Library' section to the 'TPS(2)' group in the content list. The content list shows three devices: 'G215A10184', '22RK', and '22RK'. Each device has a 'draw' application installed.

## 8.2.3 "Multi App" モードでの"Elo Home"画面へのアイコン表示(インストール)

(注意) 「Device installed Apps」に登録するアプリケーションは予め"Single App"モードで、アプリケーションをデバイスにインストールしておくほうが早く画面に表示させることができます。

以下は「draw.apk」と「Elo Installed Apps」及び「GMS Apps」を"Elo Home"に表示させる場合の例です。

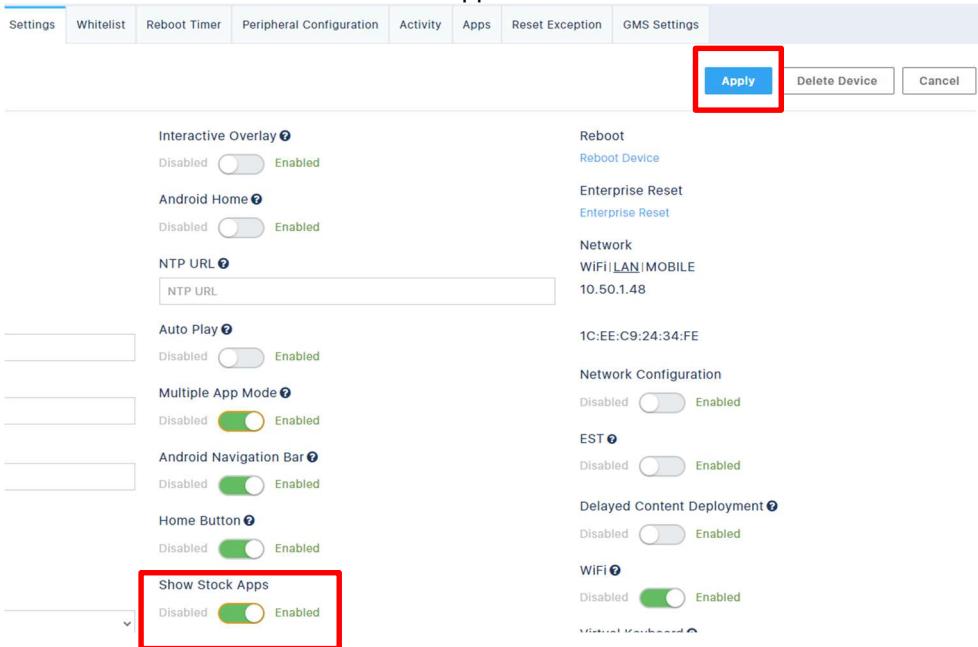
- まず、「Devices」->「Settings」タブで、「EDIT」を選択し、「Disable」の「Multiple App Mode」を選択可能にします。

The screenshot shows the Elo GIU interface with the 'Devices' tab selected. In the 'Settings' tab, the 'Edit' button is highlighted with a red box. The 'Multiple App Mode' section is also highlighted with a red box and shows the value 'Disabled'.

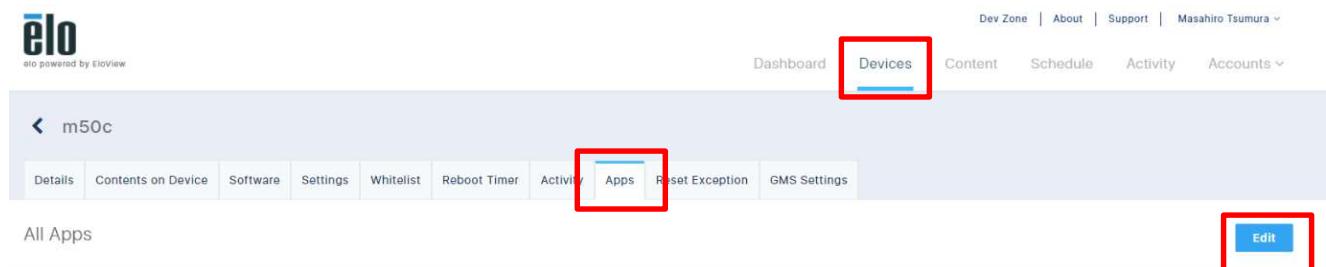
- 「Multiple App Mode」を有効(Enabled)にします。 (その下 2 つも自動的に Enabled に変わります。)

The screenshot shows the Elo GIU interface with the 'Devices' tab selected. In the 'Settings' tab, the 'Multiple App Mode' toggle is shown as 'Enabled' and highlighted with a red box. The 'Home Button' section is highlighted with a blue box, containing a note: 'The Home Button has also been enabled. Full Navigation Bar functionality requires the Home Button to be enabled, if you wish to intentionally disable it, please do so manually in the settings.'

- 3) Google Chrome や Google Drive ドライブなどの GMS アプリを画面表示させる場合は、「Show Stock Apps」も「Enable」にした後、「APPLY」を選択して、"Multi App" モードに切り替えます。

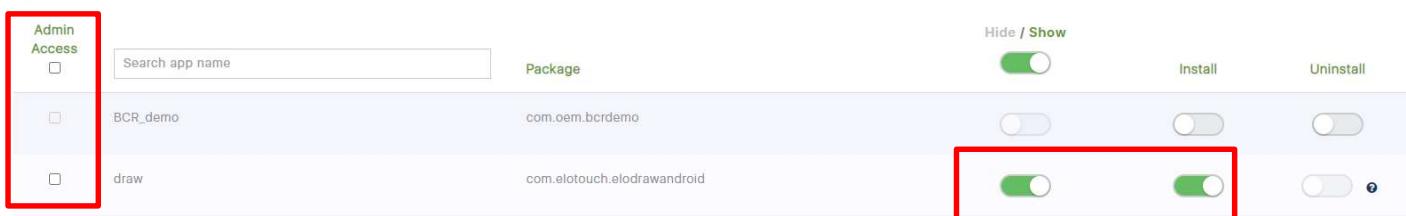


- 4) 「Devices」->「Apps」で「EDIT」を選択し、アプリケーションの選択を可能にします。



- 5) 下に表示されている「Device installed Apps」の中のインストールするアプリケーションを「Show」、「install」に設定します。この時「Admin Access」にチェックを入れると、「Admin」でログイン時にのみアプリケーションが使用可能になりますので、注意して下さい。

Device Installed Apps [?](#)



以下は、「Device installed Apps」で「draw」アプリを一時的に「Hide」に変更する場合の設定例です。

Device Installed Apps [?](#)



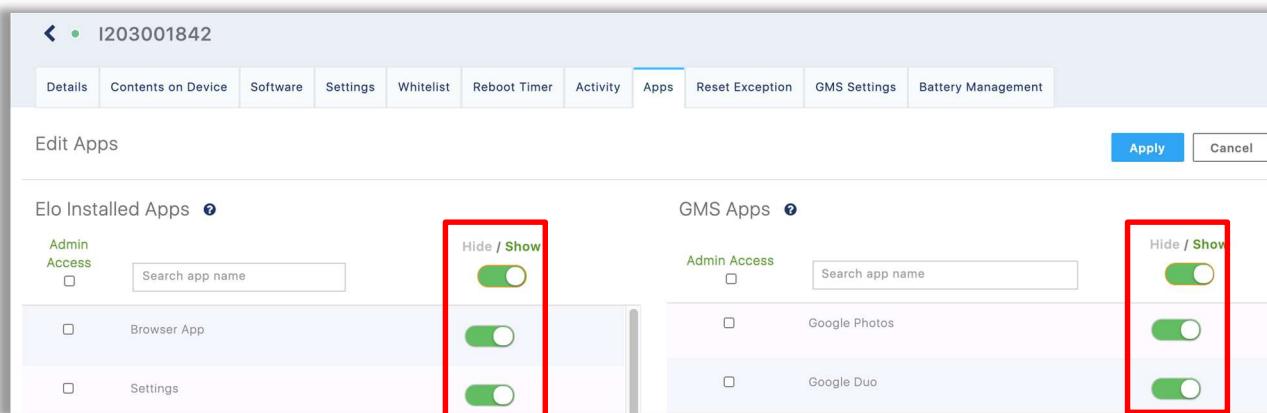
- 6) 次に、上にある「Elo installed Apps」と「GMS Apps」も設定します。

備考)「GMS Mode」により以下のように設定方法が異なります。

各「GMS Mode」の説明は 1.2 項を参照下さい。

### a)"GMS"モード時

「Elo installed Apps」と「GMS Apps」とも「Hide/Show」のみ選択可



Details Contents on Device Software Settings Whitelist Reboot Timer Activity Apps Reset Exception GMS Settings Battery Management

Edit Apps

Apply Cancel

Elo Installed Apps

Admin Access  Search app name

Browser App  Hide / Show

Settings  Hide / Show

GMS Apps

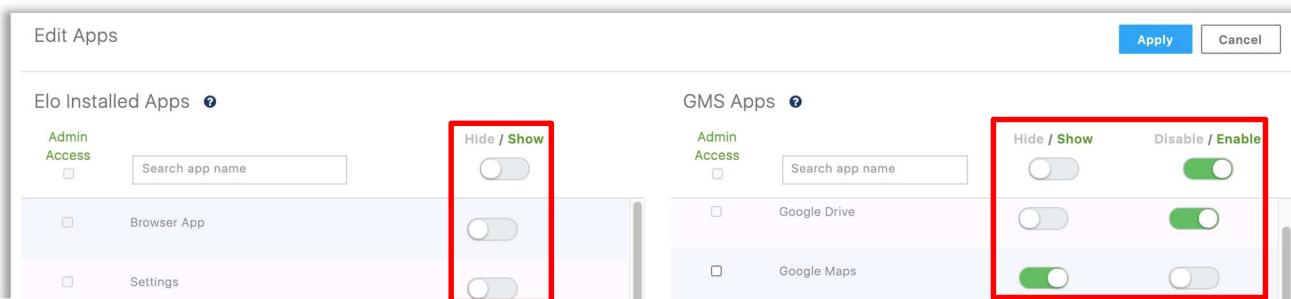
Admin Access  Search app name

Google Photos  Hide / Show

Google Duo  Hide / Show

### b)"GMS Restricted"モード時

「Elo installed Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」選択可、「GMS Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」、「Disable/Enable」に選択可。



Details Contents on Device Software Settings Whitelist Reboot Timer Activity Apps Reset Exception GMS Settings

Edit Apps

Apply Cancel

Elo Installed Apps

Admin Access  Search app name

Browser App  Hide / Show

Settings  Hide / Show

GMS Apps

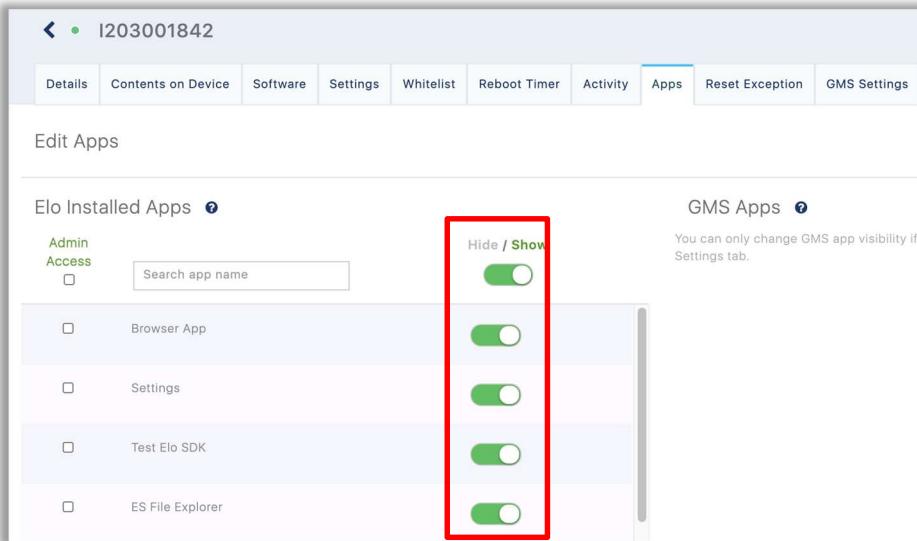
Admin Access  Search app name

Google Drive  Hide / Show

Google Maps  Hide / Show  Disable / Enable

### c)"AOSP" モード時

「Elo installed Apps」はアプリ毎に「Hide/Show」選択可。(“GMS Apps”のアプリ表示が消える)



Details Contents on Device Software Settings Whitelist Reboot Timer Activity Apps Reset Exception GMS Settings

Edit Apps

Elo Installed Apps

Admin Access  Search app name

Browser App  Hide / Show

Settings  Hide / Show

Test Elo SDK  Hide / Show

ES File Explorer  Hide / Show

GMS Apps

You can only change GMS app visibility if "GMS Settings" tab is selected.

7) 次に、画面に表示する「Elo installed Apps」アプリと「GMS Apps」を選択します。

この時「Admin Access」にチェックを入れると、「Admin」でログイン時にのみアプリケーションが使用可能になりますので、注意して下さい。(「Admin Access」にチェックされたアプリは画面で薄く表示されます。)

Edit Apps

Apply Cancel

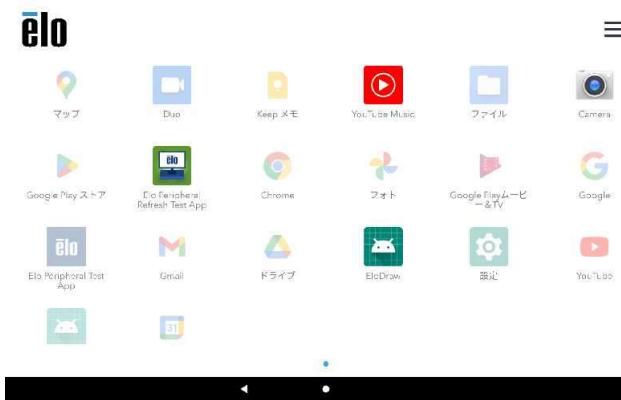
Elo Installed Apps

Admin Access	Search app name	Hide / Show
<input checked="" type="checkbox"/>	Browser App	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Settings	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Test Elo SDK	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	File Explorer	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Peripheral test app	<input checked="" type="checkbox"/>

GMS Apps

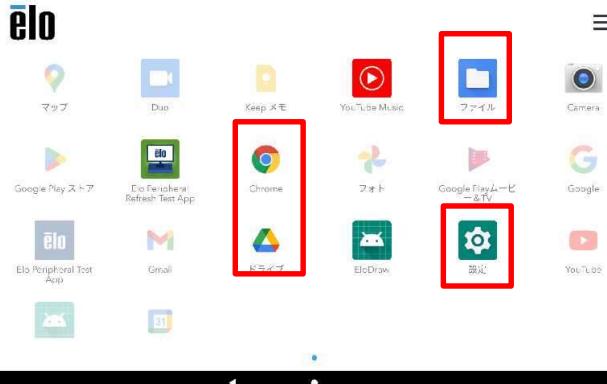
Admin Access	Search app name	Hide / Show
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Chrome	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Drive	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Maps	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Photos	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Google Duo	<input checked="" type="checkbox"/>

「Admin Access」にチェックありの表示画面例

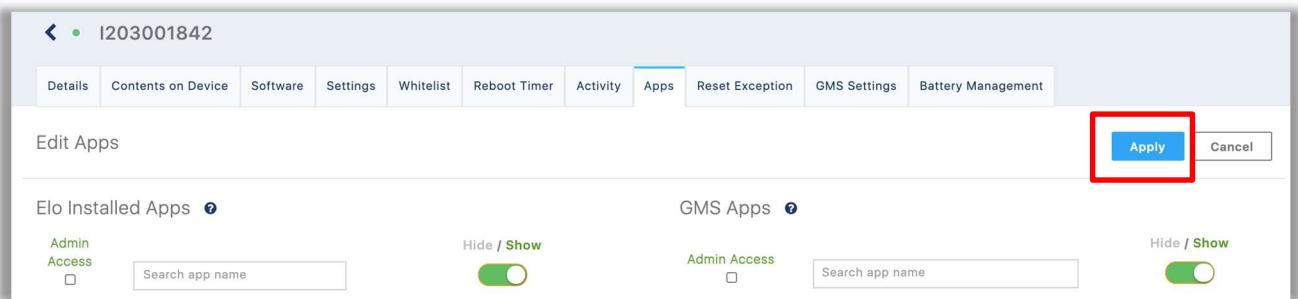


「Settings」、「File Explore」、「Google Chrome」、「Google Drive」のチェックを外した例

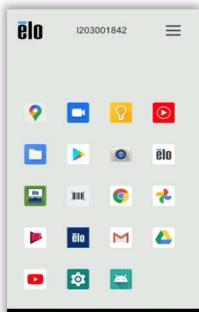
Admin Access	Search app name	Hide / Show	Admin Access	Search app name	Hide / Show
<input type="checkbox"/>	Browser App	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Google Chrome	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	Settings	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Google Drive	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Test Elo SDK	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Google Maps	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	File Explorer	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Google Photos	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Peripheral test app	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Google Duo	<input checked="" type="checkbox"/>



8) 選択終了後、「APPLY」を選択する。



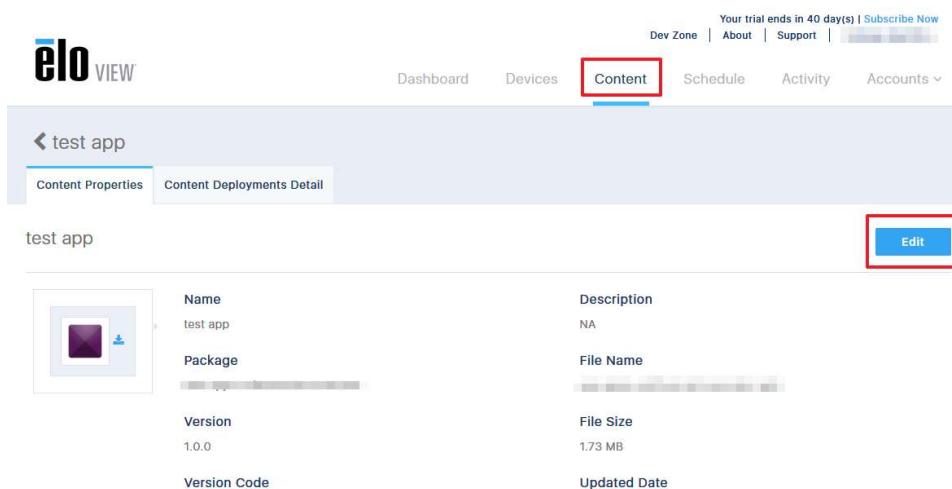
9) デバイスの"Elo Home"画面に指定したアプリケーションのアイコンが表示されることを確認し、終了です。



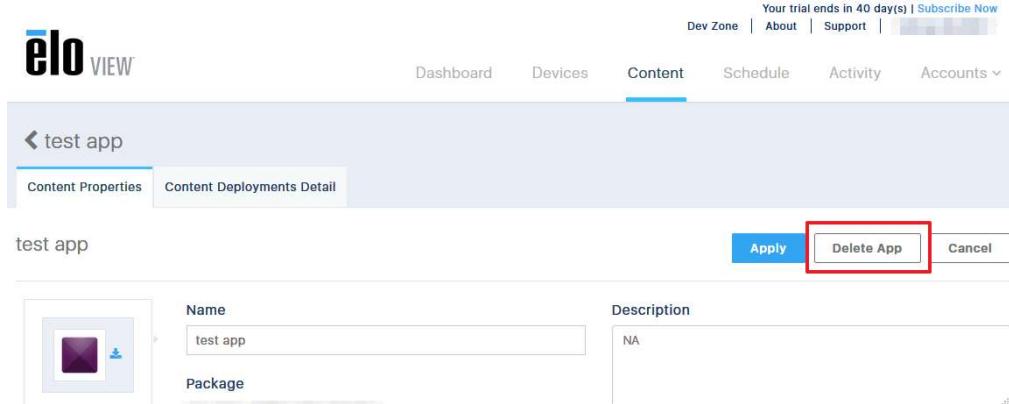
### 8.3 アプリケーションのアンインストール(EloView からの削除)

注意) デバイスで使用中のアプリは削除しないで下さい。

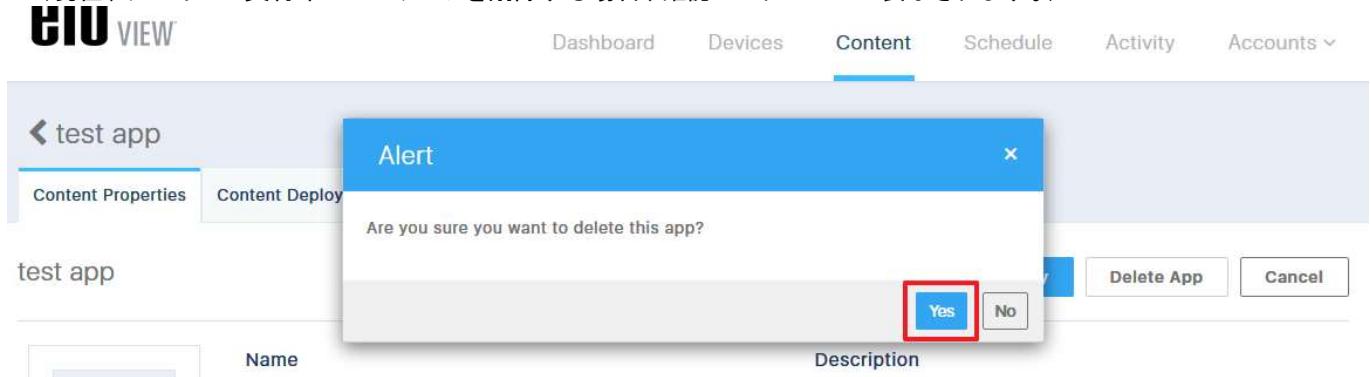
1) 右上の「CONTENT」をクリックし、削除するコンテンツをクリックし、以下のように表示されることを確認し、右下の「EDIT」をクリックする。



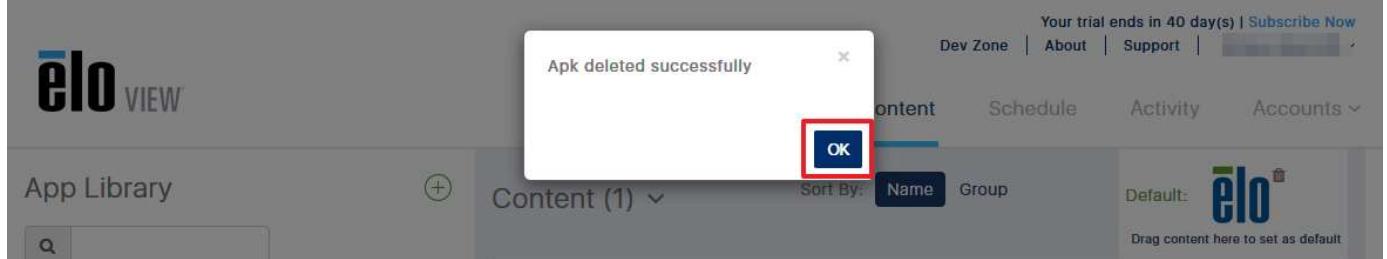
2) 以下のように表示されることを確認し、「Delete App」をクリックする。



- 3) 以下のように表示されることを確認し、「OK」をクリックする。  
(現在、デバイスで実行中のコンテンツを削除する場合、確認のメッセージが表示されます。)



- 4) 「OK」をクリックし、終了。



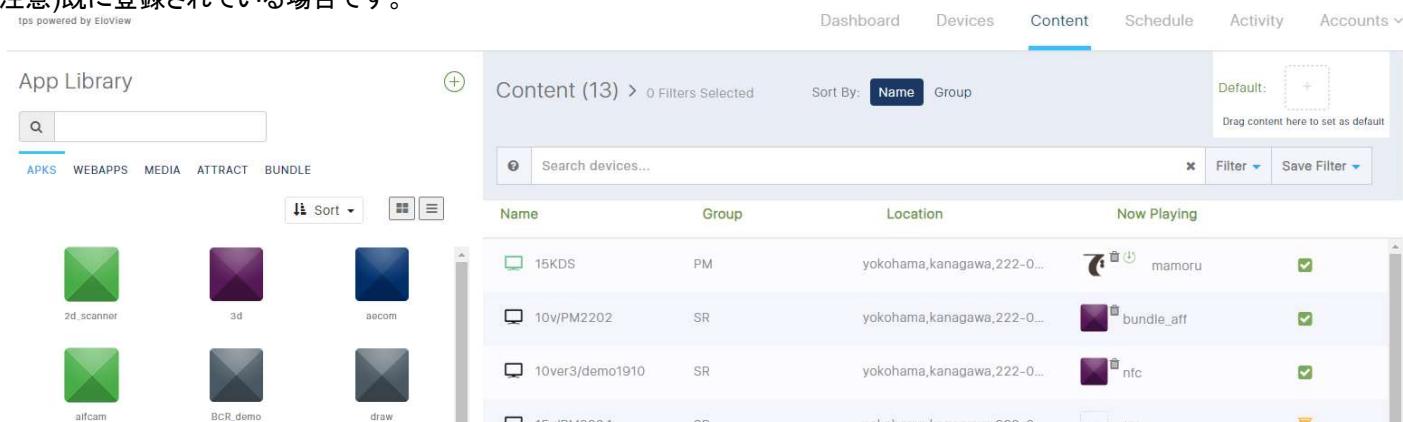
#### 8.4 “ATTRACT”登録

- 1) 「CONTENT」をクリックします。



- 2) 以下のように表示されることを確認します。

注意)既に登録されている場合です。



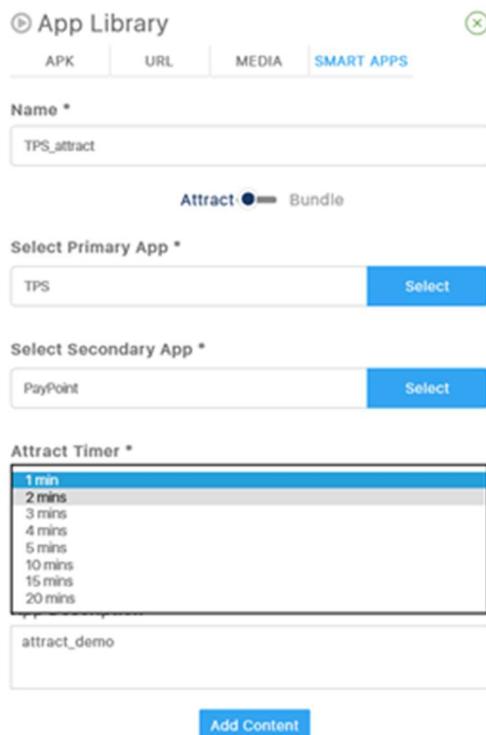
- 3) 「App Library」の右にある をクリックし、以下のように表示されることを確認します。  
インストールするアプリにより “ATTRACT”を選択します。

- 4) APK ファイルをインストールする画面が表示されますので、"SMART APPS"タブをクリックします。

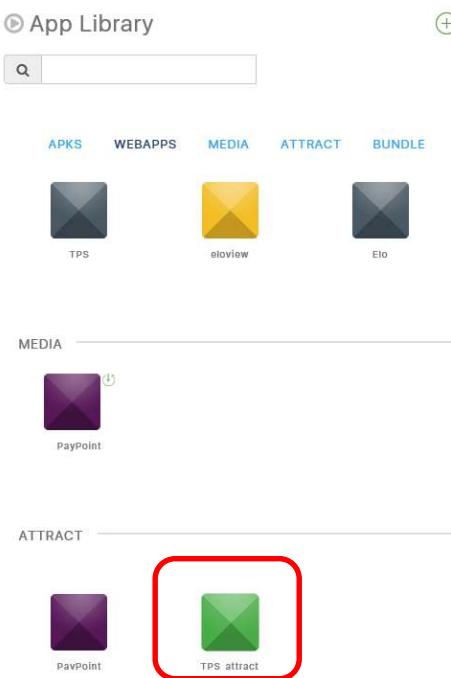
- 5) "ATTRACT"ファイルをインストールする画面が表示されますので、「Name」、「Description」を記入し、「Primary」と「Secondary」のコンテンツを「SELECT」し、「Add Content」をクリックします。ICON に関しては、「SELECT」しなくても自動的に設定されますが、識別が容易なように名前や ver がわかるアイコンの使用を推奨します。

- a)「Primary」と「Secondary」のコンテンツの「SELECT」は以下のように予め登録されたコンテンツから選択して、「SELECT」することになります。

b) また、以下のようにタッチ動作なしでも、「Primary」が表示し続ける時間(「ATTRACT Timer」)を選択することができます。



2) “ATTRACT”のカテゴリーにコンテンツが追加されたことを確認してください。



3) “ATTRACT”コンテンツをインストールする場合は、インストールするデバイスをオンライン状態にし、他のコンテンツのインストールと同様に行います。(ユーザーガイド等参照)

## 8.5 Web アプリの設定変更

Web アプリに関しては、登録後に、修正する必要がある場合があります。

- a) ナビゲーションバーなどの非表示 (必要に応じて)
- b) WebRTC 対応
- c) Timeout の変更

- 1) App Library 内の WEBAPPS タブの登録した Web アプリのアイコンをクリックし、右上に表示される「Edit」を選択する。

App Library

APKS WEBAPPS MEDIA ATTRACT BUNDLE

Sort

content Deployments Detail

Name: livecall  
Description: demo  
URL: https://livecall.net/home  
URL Type: web  
Content Type: url  
Created Date: 2023-12-01 09:45:49 AM

Edit

- 2) 各種設定変更を行う。「Advanced Features」

- a) ナビゲーションバー非表示「Brower Settings」  
以下のように、各 Bar のチェックマークを解除する。

Content Properties Content Deployments Detail

livecall

Name: livecall  
Description: demo  
URL: https://livecall.net/home  
URL Type: web  
Content Type: url  
Created Date: 2023-12-01 09:45:49 AM  
Updated Date: 2023-12-04 09:16:21 AM

ADVANCED FEATURES

Browser Settings

Show Navigation Bar  (unchecked)

Show Loading Bar

PDF Support

Action Bar

Apply Delete App Cancel

- b) WebRTC 対応

SW/HW を以下のように Enable に変更する。

SW/HW: <input checked="" type="checkbox"/>	Virtual Keyboard Disabled <input type="checkbox"/> Enabled <input checked="" type="checkbox"/>
SSL Disabled <input type="checkbox"/> Enabled <input checked="" type="checkbox"/>	Pinch and Zoom Disabled <input type="checkbox"/> Enabled <input checked="" type="checkbox"/>
Local Config Disabled <input type="checkbox"/> Enabled <input checked="" type="checkbox"/>	Aggressive Cache Disabled <input type="checkbox"/> Enabled <input checked="" type="checkbox"/>

- c) Timeout の変更

一定時間経過後に、最初に表示される画面に戻すためには、以下の Home Page Timeout を設定する。

Browser Settings

Home Page Timeout:  
5 min

View Mode:  
Form View

3) 右上の「Apply」をクリックします。



4) 変更が成功したメッセージが表示されるので、「OK」をクリックして終了。

Web content updated successfully. ×



## 9. アプリケーション/コンテンツのスケジュール設定(Schedule)

動作させるアプリケーション/コンテンツのスケジュールを Eloview で設定しておくことができます。

実行するためには、オンライン状態にしておく必要があります。但し、"Single App"モードでのみ利用可能です。

このスケジュールの設定後直ぐに、デバイスに反映することができない場合があるので、設定時間の約 15 分前までには、スケジュール設定を完了して下さい。

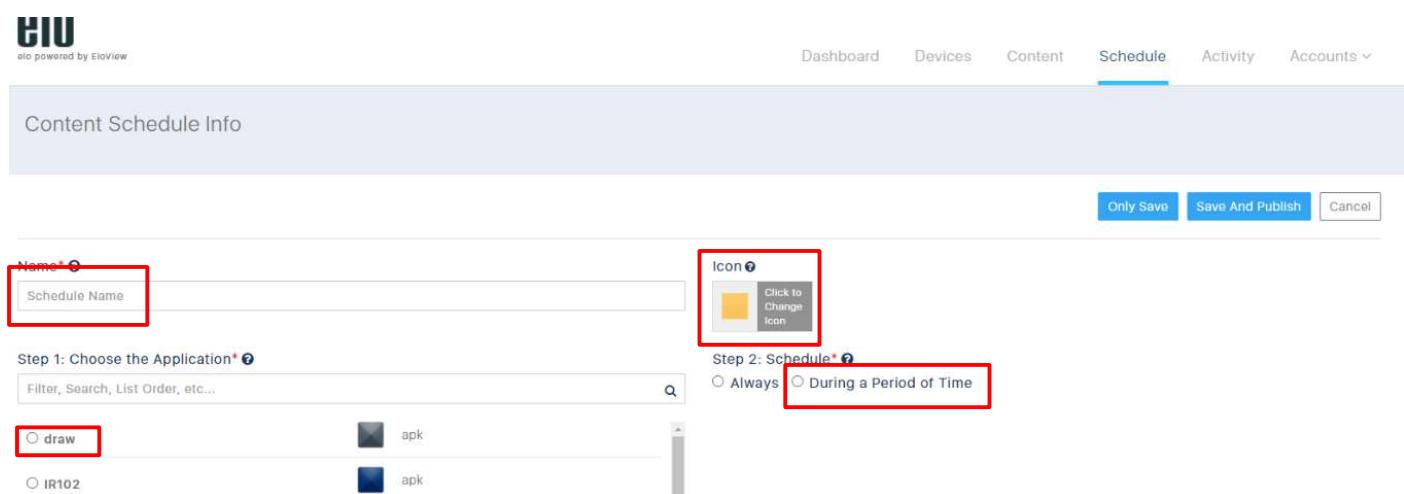
### 9.1 アプリケーション動作スケジュールの作成

- 1) 「Schedule」タブを選択し、「Create Content Schedule+」をクリックします。

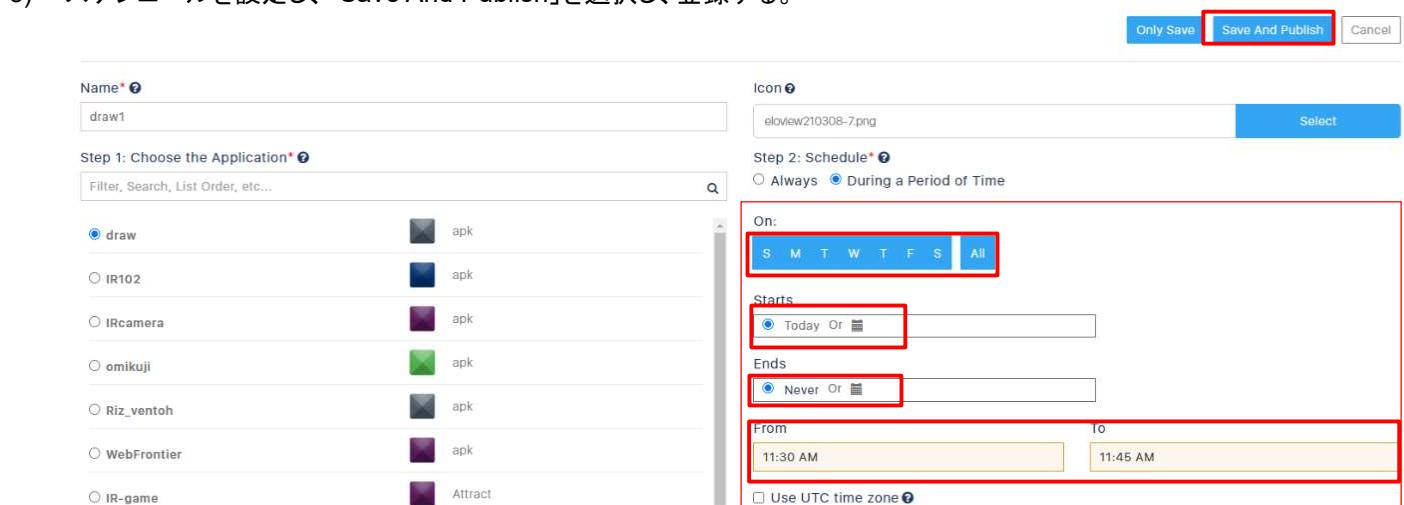


- 2) 「Content Schedule Info」が表示され、設定画面が表示されますので、「Name」、「Icon」を設定し、「Choose the application」を選択し、次に「During a Period of Time」を選択します。

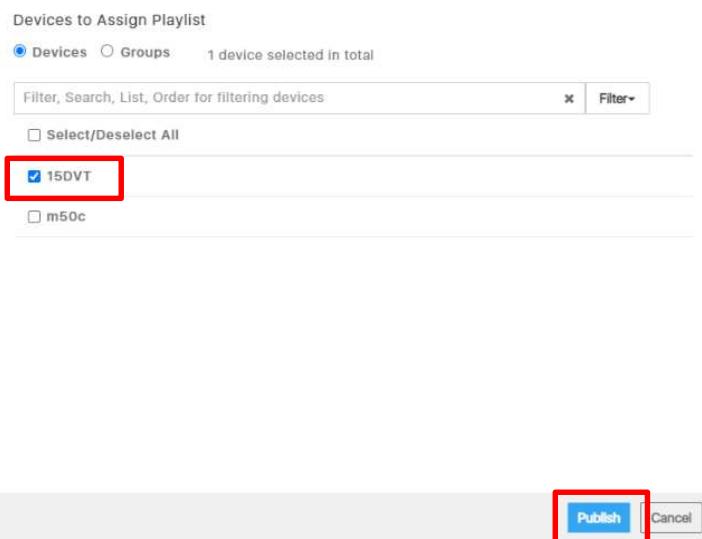
備考)アプリケーションや動画、静止画等のコンテンツを予め Eloview にアップロードしておく必要があります。



- 3) スケジュールを設定し、「Save And Publish」を選択し、登録する。



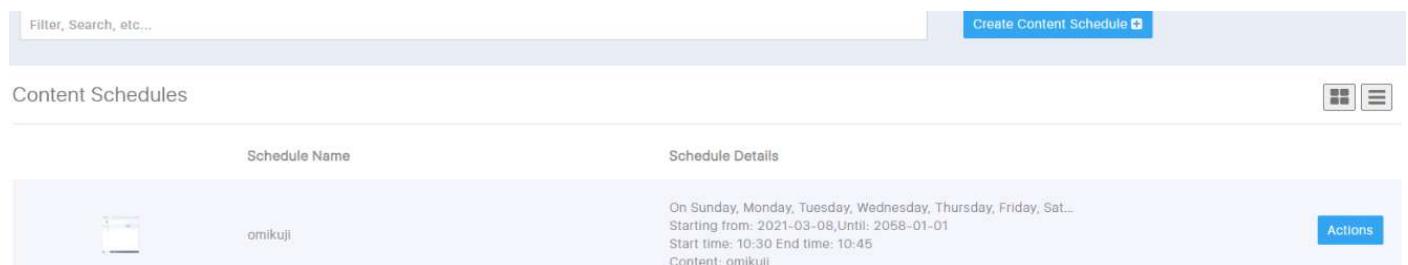
4) 次に、適用するデバイスを選択し、「Publish」をクリックし登録する。



5) スケジュールが作成されたことを確認する。

Content Schedule created successfully

6) 最後に、スケジュールが掲載されていることを確認して、終了する。

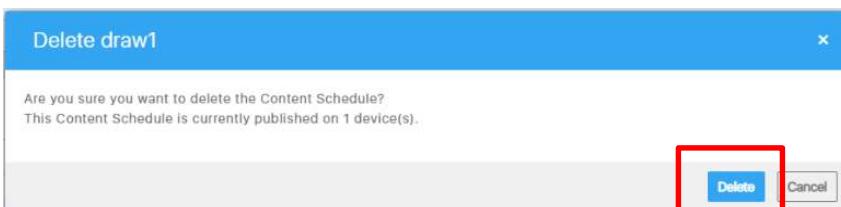


## 9.2 アプリケーション動作スケジュールの削除

1) 削除するスケジュールの右の「Actions」をクリックして、メニューを表示させ、「Delete」をクリックします。



2) 次に削除の確認の表示がされますので、「Delete」をクリックします。



3) 削除が成功したメッセージが表示され、スケジュールも削除されたことを確認し、終了です。

Content schedule deleted successfully.

## 10. ネットワーク要件

EloView を使用するためのネットワーク要件について説明します。

クラウドからデバイスへの完全な EloView 通信を可能にするには、以下の URL をホワイトリストに登録する必要があります。

- 1) io.eloview.com : port 443
- 2) manage.eloview.com : port 443
- 3) content.eloview.com : port 443
- 4) device.eloview.com : port 443
- 5) dsq.eloview.com : port 443
- 6) 2.android.pool.ntp.org : port 123(NTP)

### 備考

- EloView を使用するためには、ポート 443 によるアクセスが必要です
- EloView は、時刻補正のために NTP でサーバと通信します。デフォルトのサーバ設定は、「2.android.pool.ntp.org」になっています。但し、変更される場合があります。
- デバイスとクラウド間の通信に「WebSocket」を使用しています。通信は、デバイスによって開始されます。

## 11. TeamViewer の使用

EloView からの操作で、TeamViewer を使用して、Android デバイスのリモートコントロールができます。

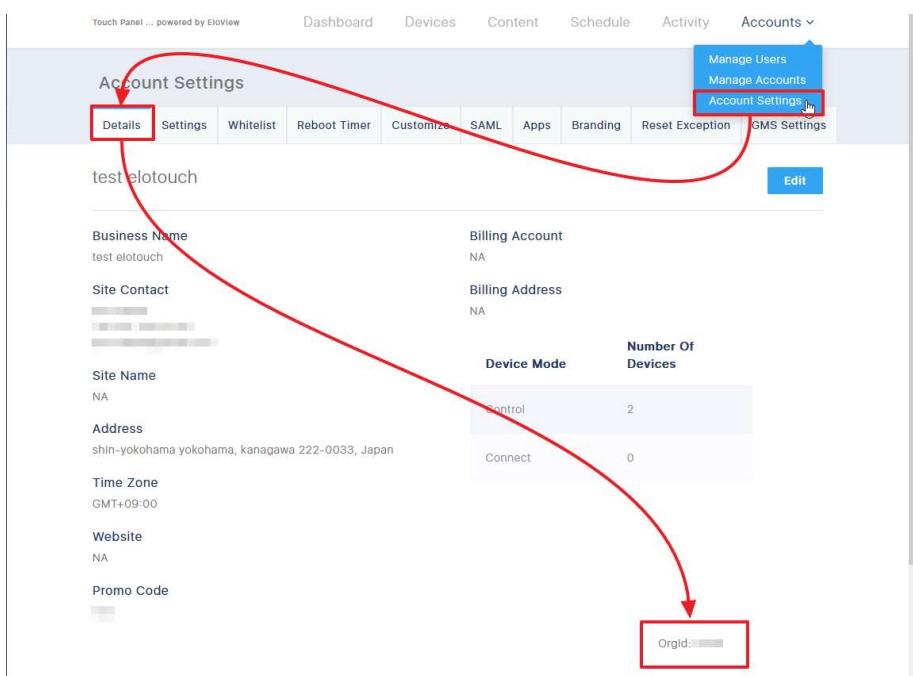
TeamViewer のライセンス(コーポレート、または、Tensor)をお客様が、別途準備する必要があります。

また、ご使用の EloView アカウントで TeamViewer を使用したい旨、弊社まで依頼して頂く必要があります。

その際、Eloview のアカウント情報及び Org ID 情報と共に弊社までお問い合わせください。

TeamViewer の使用手順はその際に提示させていただきます。

備考) Org ID は以下のように Eloview で確認頂けます。



以上